

## A会場 (10月28日 (土) 1日目)

8:50~9:00 開会の辞

9:00~10:00 ひろがる企画1 脳卒中による高次脳機能障害の診断・治療の最前線  
座長:前島伸一郎 (国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター)

EL1 リハビリテーション医療の実際 ..... 78  
大沢 愛子 (おおさわ あいこ)  
国立長寿医療研究センター リハビリテーション科

EL2 脳梗塞に対するMuse細胞治療 ..... 79  
新妻 邦泰<sup>1,2,3</sup> (にいづま くにやす)  
<sup>1</sup>東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野、  
<sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科先端治療開発学分野、  
<sup>3</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

10:05~11:05 ひろがる企画2 頭部外傷による高次脳機能障害の診断・治療の最前線  
座長:村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学分野)

EL3 123I-イオマゼニルSPECTおよびMRIによる神経活性評価と  
びまん性軸索損傷の診断 ..... 82  
加藤 弘樹 (かとう ひろき)  
大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座核医学

EL4 頭部外傷の高次脳機能障害 その臨床症状 ..... 83  
上田 敬太 (うえだ けいた)  
京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学科言語聴覚専攻

11:10~12:00 会長講演  
座長:森 悦朗 (大阪大学大学院連合小児発達学研究科 行動神経学)

PL ひろがる つながる 高次脳機能障害 ..... 64  
鈴木 匡子 (すずき きょうこ)  
東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学

13:10~14:05 会長報告会・長谷川賞授賞式

14:10~16:40 つながる企画1 ワークショップ:高次脳機能障害者を支える  
座長:佐藤 睦子 (総合南東北病院 神経心理学研究部門)  
橋本 衛 (近畿大学医学部 精神神経科学教室)

### 第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること

WS1 高次脳機能障害のある人を中心に置くチーム力アップの実現を目指して ..... 92  
廣實 真弓 (ひろざね まゆみ)  
帝京平成大学言語聴覚学科

WS2	<b>急性期から回復期を担う病院の作業療法士の立場から</b> …………… 93 早川 裕子 (はやかわ ゆうこ) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター リハビリテーション部
WS3	<b>就労支援の立場から</b> …………… 94 今野 翔平 (こんの しょうへい) 特定非営利活動法人ほっぶの森
WS4	<b>「なぜ？」を少なくするための医師との面接</b> …………… 95 伊関 千書 (いせき ちふみ) 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学
WS5	<b>高次脳機能障害者支援の現状；調査研究の結果から</b> …………… 96 深津 玲子 (ふかつ れいこ) 国立障害者リハビリテーションセンター

## 第2部 壊れた脳と生きる：当事者と支援者の相互理解をめざして

WS6	<b>個別性を乗り越える・高次脳機能障害の当事者表現を育てる支援職との対話</b> …………… 97 鈴木 大介 (すずき だいすけ) フリーランス・文筆業
-----	--

## B会場 (10月28日 (土) 1日目)

9:00~9:50

□演: 視空間認知1

座長: 石合 純夫 (新さっぽろ脳神経外科病院)

- 1B1-1 **右後頭葉内側皮質下出血後、左視野の物体が既知人物に見えた現象** ..... 141  
石塚 俊汰 (いしづか しゅんた)、千葉 朋子、佐藤 睦子、大貫 亮慶  
総合南東北病院 神経心理学研究部門
- 1B1-2 **パレイドリアを認めた視神経脊髄炎スペクトラム障害の一例** ..... 141  
遠藤 遥<sup>1</sup> (えんどう はるか)、三瓶 祐里菜<sup>1</sup>、伊藤 英一<sup>2</sup>、杉浦 嘉泰<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立病院機構福島病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>国立病院機構福島病院 脳神経内科
- 1B1-3 **動画提示では症状が改善する画像失認を呈した右後頭葉損傷の一例** ..... 142  
古木 忍 (ふるきしのぶ)、星 涼子、矢内 朋子、小板橋 陽子  
平塚共済病院リハビリテーション科
- 1B1-4 **レビー小体型認知症の色恒常性の障害** ..... 142  
井上 香<sup>1</sup> (いのうえ かおり)、中居 真紀子<sup>2</sup>、坂本 和貴<sup>3</sup>、小林 良太<sup>3</sup>、  
森岡 大智<sup>3</sup>、下村 辰雄<sup>4</sup>、玉井 顯<sup>5</sup>、平山 和美<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山形県立保健医療大学作業療法学科、<sup>2</sup>訪問看護ステーション愛あい、  
<sup>3</sup>山形大学医学部精神医学講座、<sup>4</sup>秋田県立病院リハビリテーション・精神医療センター、  
<sup>5</sup>敦賀温泉病院
- 1B1-5 **脳損傷患者におけるピクトグラムの理解に関する検討** ..... 143  
時田 春樹<sup>1</sup> (ときだ はるき)、福永 真哉<sup>1</sup>、平山 和美<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>川崎医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚療法学科、<sup>2</sup>山形県立保健医療大学

9:55~10:55

□演: 視空間認知2

座長: 鈴木 麻希 (大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学)

- 1B2-1 **ピクトグラムが浮き上がって動いて見えた右側頭頭頂葉散在性梗塞の一例** ..... 143  
菊池 裕子<sup>1,2</sup> (きくち ゆうこ)、千葉 朋子<sup>1</sup>、佐藤 睦子<sup>1</sup>、藤森 大智<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>総合南東北病院神経心理学研究部門、<sup>2</sup>総合南東北病院脳神経外科
- 1B2-2 **Aphantasiaを呈したADHDの1例** ..... 144  
工藤 駿<sup>1</sup> (くどう しゅん)、船山 道隆<sup>1,2</sup>、小西 海香<sup>1</sup>、斎藤 文恵<sup>1</sup>、  
村松 太郎<sup>1</sup>、三村 将<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>慶應義塾大学病院 精神・神経科学教室、<sup>2</sup>足利赤十字病院 神経精神科
- 1B2-3 **図形を逆転して描く、同時失認が疑われる一例** ..... 144  
大藤 千春<sup>1</sup> (おおふじ ちはる)、大森 智裕<sup>1</sup>、小林 絵里子<sup>1</sup>、穴水 幸子<sup>2</sup>、  
角田 亘<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部、  
<sup>2</sup>国立病院機構栃木医療センター 精神科、  
<sup>3</sup>国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション科

- 1B2-4 **同時失認の細部有意な視覚処理様式は、刺激対象の要因の影響を受けるか？** …… 145  
 大森 智裕<sup>1</sup> (おおもり ともひろ)、大藤 千春<sup>1</sup>、小林 絵里子<sup>1</sup>、穴水 幸子<sup>2</sup>、  
 角田 亘<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部、  
<sup>2</sup>国立病院機構栃木医療センター 精神科、  
<sup>3</sup>国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション科
- 1B2-5 **バリント症候群を呈した孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病を疑われた症例** …… 145  
 今村 茜<sup>1</sup> (いまむら あかね)、勝田 有梨<sup>2</sup>、米谷 正樹<sup>1</sup>、山口 哲央<sup>3</sup>、  
 塚本 能三<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>社会医療法人若弘会若草第一病院医療技術部、  
<sup>2</sup>社会医療法人若弘会わかさ竜間リハビリテーション病院リハビリテーション部、  
<sup>3</sup>社会医療法人若弘会若草第一病院診療部、  
<sup>4</sup>学校法人河崎学園大阪河崎リハビリテーション大学言語聴覚学専攻
- 1B2-6 **視覚性注意障害患者の視覚探索 – 単一症例からの仮説 –** …… 146  
 中島 裕也<sup>1,3</sup> (なかじま ゆうや)、高橋 宣弘<sup>1,3</sup>、小林 康孝<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科、  
<sup>2</sup>福井医療大学大学院 保健医療学研究科、<sup>3</sup>福井県高次脳機能障害支援センター

14:10~15:10 **ひろがる企画3 臨床からの視点 基礎からの視点：時間の感覚**  
 座長：小林 俊輔 (帝京大学脳神経内科学講座)

- L1 **時間が経過したという感じ** …… 66  
 菅野 重範 (かんの しげのり)  
 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学
- SL1 **時間とはなんだろう？ ～物体の運動という視点から～** …… 67  
 松浦 壮 (まつうら そう)  
 慶應義塾大学商学部 日吉物理学教室

15:15~16:15 **ひろがる企画4 臨床からの視点 基礎からの視点：空間の感覚**  
 座長：平山 和美 (山形県立保健医療大学)

- L2 **ヒトの地誌的失見当** …… 70  
 川上 暢子 (かわかみ のぶこ)  
 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学
- SL2 **加齢と神経変性疾患における空間ナビゲーション障害の病態** …… 71  
 渡辺 宏久 (わたなべ ひろひさ)  
 藤田医科大学医学部 脳神経内科

16:20~17:20 **つながる企画2 症例検討会：症例を読み解く 症例1・2**  
 座長／指定発言：松田 実 (清山会いずみの杜診療所)  
 内山由美子 (九段坂病院 内科、脳神経内科)

- CS1 **語の成り立ちについて示唆的な単語理解障害を呈した左側頭葉切除例** …… 100  
 内山 良則 (うちやま よしのり)  
 大阪市立十三市民病院 リハビリテーション科

CS2	発症初期に比べ発話の滑らかさに欠ける伝導失語の一例 .....	101
	坂井 麻里子 (さかい まりこ)	
	医療法人友絃会 友絃会総合病院リハビリテーション科／	
	大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科	

## C会場 (10月28日 (土) 1日目)

9:00~9:50

□演:失語:発話・呼称

座長:田中 春美 (関西電力病院 リハビリテーション部)

- 1C1-1 プロソディーに比し構音の障害が前景となった発話失行を呈した一例 ..... 149  
笠原 真紀<sup>1</sup> (かさはら まき)、新江 万里江<sup>2</sup>、勝野 健太<sup>2</sup>、柿澤 昌希<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 脳卒中・脳神経リハ科、  
<sup>2</sup>社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 回復期リハ科、  
<sup>3</sup>社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 リハビリテーション科
- 1C1-2 再帰性発話に著しい音韻レベルの変化を呈した1症例の報告 ..... 149  
元木 雄一郎<sup>1</sup> (もとぎ ゆういちろう)、武井 徳子<sup>1</sup>、東川 麻里<sup>2</sup>、  
波多野 和夫<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部、<sup>2</sup>北里大学 医療衛生学部、  
<sup>3</sup>菰野聖十字の家診療所
- 1C1-3 「みーみー」に限られた無意味再帰性発話を呈した右利き右半球病巣の全失語例 ..... 150  
田村 和子<sup>1</sup> (たむら かずこ)、大橋 知記<sup>1</sup>、佐藤 卓也<sup>1,2</sup>、小股 整<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科、  
<sup>2</sup>新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科、  
<sup>3</sup>新潟リハビリテーション病院リハビリテーション科
- 1C1-4 右脳梗塞発症後に発話の停滞が顕著であった一例 ..... 150  
有田 絵里<sup>1</sup> (ありた えり)、坂井 麻里子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国家公務員共済組合連合会 大手前病院 臨床療法室、  
<sup>2</sup>医療法人友絃会 友絃会総合病院 リハビリテーション科
- 1C1-5 左側頭極切除後に固有名詞に重度の失名辞を呈した脳腫瘍例 ..... 151  
大石 如香<sup>1,2</sup> (おおいし ゆか)、菅井 努<sup>3</sup>、鈴木 匡子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科、  
<sup>2</sup>新潟医療福祉大学大学院保健学専攻言語聴覚学分野、<sup>3</sup>山形県立中央病院脳神経外科、  
<sup>4</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野

9:55~10:55

□演:失語:各種症候1

座長:水田 秀子 (大阪公立大学 脳神経内科)

- 1C2-1 伝導失語例に対する複合語の処理過程の検討 ..... 151  
野村 忠臣<sup>1</sup> (のむら ただおみ)、高木 早希<sup>2</sup>、大門 正太郎<sup>3</sup>、佐方 俊平<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>巨樹の会 下関リハビリテーション病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>西武学園医学技術専門学校言語聴覚学科、<sup>3</sup>クラーク病院
- 1C2-2 伝導失語例に対する複合語の処理過程の検討2～訓練～ ..... 152  
野村 忠臣<sup>1</sup> (のむら ただおみ)、高木 早希<sup>2</sup>、大門 正太郎<sup>3</sup>、佐方 俊平<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>巨樹の会 下関リハビリテーション病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>西武学園医学技術専門学校言語聴覚学科、<sup>3</sup>クラーク病院

1C2-3	<b>音韻列と仮名文字列の配列において成績差が生じた一症例</b> …………… 152 坂尻 貴也 <sup>1</sup> (さかじり たかや)、高倉 祐樹 <sup>2</sup> 、吉本 哲之 <sup>3</sup> 、高田 美樹 <sup>1</sup> <sup>1</sup> 北海道脳神経外科記念病院 リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 北海道大学大学院保健科学研究院、 <sup>3</sup> 北海道脳神経外科記念病院 脳神経外科
1C2-4	<b>呼称できない語のモーラ数など語の枠組みを答える事ができた症例</b> …………… 153 森永 浩介 <sup>1</sup> (もりなが こうすけ)、荒川 芳輝 <sup>3</sup> 、山尾 幸広 <sup>3</sup> 、村井 俊哉 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部、 <sup>2</sup> 京都大学大学院 医学研究科 精神医学、 <sup>3</sup> 京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学
1C2-5	<b>重度失語における意味カテゴリー特異的理解障害の経過</b> …………… 153 伊藤 さゆり <sup>1,2</sup> (いとう さゆり)、廣谷 祐一 <sup>2</sup> 、豊岡 志保 <sup>3</sup> 、鈴木 匡子 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科、 <sup>2</sup> 訪問看護ステーション ライズ、 <sup>3</sup> 独立行政法人 国立病院機構 山形病院 リハビリテーション科、 <sup>4</sup> 東北大学 大学院 医学系研究科 高次脳機能障害学
1C2-6	<b>語の理解障害と喚語障害を認めた左視床出血の1例</b> …………… 154 阪下 英代 <sup>1</sup> (さかした ふさよ)、近藤 正樹 <sup>2,3</sup> 、三上 靖夫 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部、 <sup>2</sup> 京都府リハビリテーション支援センター、 <sup>3</sup> 京都府立医科大学大学院 脳神経内科学、 <sup>4</sup> 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学

14:10~15:10 口演:失語:各種症候2

座長:高倉 祐樹 (北海道大学大学院保健科学研究院)

1C3-1	<b>補足運動野を含む前頭葉神経膠腫摘出術後3症例の言語障害の質的特徴</b> …………… 154 押 沙織 <sup>1</sup> (おし さおり)、山脇 理恵 <sup>1</sup> 、山尾 幸広 <sup>2</sup> 、田嶋 あゆみ <sup>1</sup> 、 峰晴 陽平 <sup>2</sup> 、荒川 芳輝 <sup>2</sup> 、松田 秀一 <sup>3</sup> 、村井 俊哉 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部、 <sup>2</sup> 京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学、 <sup>3</sup> 京都大学大学院 医学研究科 整形外科学、 <sup>4</sup> 京都大学大学院 医学研究科 精神医学
1C3-2	<b>失語症における呼称の障害特性:反応時間と関連要因からの検討</b> …………… 155 大森 智裕 <sup>1</sup> (おおもり ともひろ)、藤田 郁代 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部、 <sup>2</sup> 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科
1C3-3	<b>左側頭葉損傷による健忘失語—優れた計算能力が保持された1例—</b> …………… 155 青木 健太 <sup>1,3</sup> (あおき けんた)、塚本 能三 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 医療法人裕紫会中谷病院 リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 大阪河崎リハビリテーション大学 言語聴覚学専攻、 <sup>3</sup> 大阪河崎リハビリテーション大学大学院 リハビリテーション研究科
1C3-4	<b>認知神経心理学的評価に基づく交叉性失語のTMT-Aの改善に関する考察</b> …………… 156 青野 麻耶 <sup>1</sup> (あおの まや)、田中 敦 <sup>1</sup> 、内門 ひさみ <sup>1</sup> 、畠野 智美 <sup>1</sup> 、 東 拓哉 <sup>1</sup> 、蘭田 彩花 <sup>1</sup> 、米元 亜魅 <sup>1</sup> 、松村 瑞葵 <sup>1</sup> 、平野 宏文 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 医療法人 厚生会 小原病院 リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 医療法人 厚生会 小原病院 脳神経外科

- 1C3-5 両側MCA領域の心原性脳塞栓症により聴覚失認, 感覚性失語を呈した一例 ..... 156  
 多田 英哲 (ただ ひであき)、中嶋 仁  
 市立吹田市民病院 リハビリテーション科
- 1C3-6 右小脳出血後に失語症様の言語障害を呈した一例 ..... 157  
 竹田 奈央子 (たけだ なおこ)、渋谷 静英  
 星ヶ丘医療センター リハビリテーション部

15:15~16:05 口演: 失語: 治療

座長: 吉野真理子 (元筑波大学人間系)

- 1C4-1 喚語障害に対する2つの呼称訓練~語頭音 Cue と文脈 Cue の比較~ ..... 157  
 丸山 なつみ (まるやま なつみ)、大門 正太郎  
 クラーク病院 リハビリテーション部
- 1C4-2 失語症例に対する動物単語を用いた呼称訓練と語列挙訓練の検討  
 -産出単語の頻度情報を用いた解析- ..... 158  
 大門 正太郎<sup>1</sup> (だいもん しょうたろう)、丸山 なつみ<sup>1</sup>、板口 典弘<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>クラーク病院、<sup>2</sup>慶應義塾大学 文学部
- 1C4-3 視覚性促通ルートの訓練が奏功した聴覚性短期記憶障害が顕著な  
 生活期軽度失語症例 ..... 158  
 宮崎 友理<sup>1</sup> (みやざき ゆり)、橋本 悠<sup>1</sup>、幸田 剣<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>和歌山県立医科大学附属病院リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座
- 1C4-4 軽度 Broca 失語患者に対して発話課題の難易度設定 リストバンド型メモの使用 ..... 159  
 宮川 友輔 (みやがわ ゆうすけ)、久保 莉子、福田 真也、三好 隆也、  
 渡邊 陽菜、正岡 哲也  
 医療法人社団和風会 橋本病院
- 1C4-5 言語訓練に経頭蓋直流電気刺激を併用し言語機能の改善を認めた  
 視床出血後の失語症の一例 ..... 159  
 伊藤 典子 (いとう のりこ)、福間 千紘、白石 美幸、河上 誠、岩本 英介、  
 加藤 徳明  
 社会医療法人陽明会 小波瀬病院 リハビリテーション科

16:20~17:20 つながる企画2 症例検討会: 症例を読み解く 症例3・4

座長/指定発言: 今村 徹 (新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究所 保健学専攻言語聴覚学分野)  
 川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター 精神医学講座)

- CS3 パーキンソニズムを伴う認知症の1例, DLB ? PSP ? overlap ? ..... 104  
 稲富 雄一郎 (いなとみ ゆういちろう)  
 済生会熊本病院 脳神経内科
- CS4 進行性の語彙と foreign accent syndrome を呈し、行動障害を伴った78歳女性例 ... 105  
 伊東 毅 (いとう たけし)  
 横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学

## D会場 (10月28日 (土) 1日目)

9:00~10:00 □演: 行為・身体  
座長: 早川 裕子 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター リハビリテーション部)

- 1D1-1 **右頭頂後頭葉皮質下出血後に生じた着衣障害に対して  
衣服の構造に着目した代償手段が奏功した一例** ..... 163  
今田 泰裕<sup>1,2</sup> (いまだ やすひろ)、備酒 睦子<sup>1</sup>、山本 安里子<sup>2,3</sup>、北垣 俊樹<sup>3</sup>、  
三浦 靖史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>神戸掖済会病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>神戸大学大学院保健学研究科、  
<sup>3</sup>適寿リハビリテーション病院
- 1D1-2 **脳卒中重度片麻痺症例における6か月後の身体垂直および  
日常生活動作の予後の特徴：後方視的縦断研究** ..... 163  
澤 広太<sup>1</sup> (さわ こうた)、網本 和<sup>2</sup>、田村 実子<sup>3</sup>、宮本 琢也<sup>4</sup>、石神 佳祐<sup>4</sup>、  
石井 千佳<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>了徳寺大学健康科学部理学療法学科、  
<sup>2</sup>仙台青葉学院大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科、  
<sup>3</sup>東京さくら病院リハビリテーション科、  
<sup>4</sup>竹の塚脳神経リハビリテーション病院リハビリテーション部
- 1D1-3 **橋出血患者に対するメンタルローテーションとバランス課題の二重課題により  
バランス能力が改善した一症例** ..... 164  
田村 実子<sup>1</sup> (たむら みこ)、澤 広太<sup>2</sup>、平野 博文<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京さくら病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>了徳寺大学健康科学部理学療法学科
- 1D1-4 **左内包後脚の梗塞後に右手のmicrosomatognosiaを呈した一例** ..... 164  
伊藤 香織<sup>1</sup> (いとう かおり)、加藤 千智<sup>2</sup>、原田 怜奈<sup>1</sup>、平山 和美<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>日本赤十字社 大森赤十字病院 リハビリテーション課、  
<sup>2</sup>日本赤十字社 大森赤十字病院 脳神経外科、<sup>3</sup>山形県立保健医療大学
- 1D1-5 **椅子の座りにくさの進行を呈した大脳皮質基底核変性症候群の一例** ..... 165  
平川 夏帆<sup>1</sup> (ひらかわ なつほ)、鈴木 麻希<sup>2</sup>、永田 優馬<sup>1</sup>、小泉 冬木<sup>3</sup>、  
片上 茂樹<sup>1</sup>、佐藤 俊介<sup>1</sup>、森 悦朗<sup>2</sup>、池田 学<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、  
<sup>2</sup>大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学、  
<sup>3</sup>大阪精神医療センター精神科
- 1D1-6 **軽度認知障害・認知症の刺繍作業と神経心理学的検査の関連** ..... 165  
植田 郁恵<sup>1</sup> (うえだ いくえ)、大沢 愛子<sup>1</sup>、前島 伸一郎<sup>2</sup>、川村 皓生<sup>1</sup>、  
神谷 正樹<sup>1</sup>、伊藤 直樹<sup>1</sup>、加賀谷 齊<sup>1</sup>、荒井 秀典<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部、  
<sup>2</sup>国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター、  
<sup>3</sup>国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

- 1D2-1 背部操作時に限局して誤りを認める着衣障害とUSNの有無について ..... 166  
山本 潤<sup>1</sup> (やまもと じゅん)、前田 眞治<sup>2</sup>、菅原 光晴<sup>3</sup>、原 麻理子<sup>4</sup>、  
早川 裕子<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>国際医療福祉大学小田原保健医療学部作業療法学科、  
<sup>2</sup>国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学分野、  
<sup>3</sup>ふじの温泉病院リハビリテーション科、  
<sup>4</sup>国際医療福祉大学福岡保健医療学部作業療法学科、  
<sup>5</sup>横浜市立脳卒中・神経脊椎センターリハビリテーション部
- 1D2-2 他人の手徴候と思われる症状を呈した左後大脳動脈領域脳梗塞の1例 ..... 166  
藤田 邦子 (ふじた くにこ)、柴田 千穂  
有馬温泉病院総合リハビリテーション室言語療法科
- 1D2-3 橋出血により余剰幻肢を呈し、Alien hand syndromeが疑われた1例 ..... 167  
有本 直樹 (ありもと なおき)、薄田 康介、加藤 徳明  
小波瀬病院リハビリテーション科
- 1D2-4 右の前頭葉内側と脳梁膝部の脳梗塞により超皮質性運動性失語と  
病的把握・他人の手徴候を認めた1例 ..... 167  
山口 美月<sup>1,2</sup> (やまぐち ふづき)、時田 春樹<sup>2</sup>、福永 真哉<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>川崎医療福祉大学大学院 医療技術学部研究科感覚矯正学専攻
- 1D2-5 左前大脳動脈領域に脳梗塞を発症した2症例における  
右手の動作の抑制障害についての比較検討 ..... 168  
竹内 利貴<sup>1,2</sup> (たけうち としき)、武内 将崇<sup>1</sup>、鴻上 雄一<sup>1</sup>、菅原 和広<sup>2,3</sup>、  
太田 久晶<sup>2,4</sup>、木村 憲仁<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>柏葉脳神経外科病院リハビリテーション科、<sup>2</sup>札幌医科大学大学院保健医療学研究科、  
<sup>3</sup>札幌医科大学保健医療学部理学療法学科、<sup>4</sup>札幌医科大学保健医療学部作業療法学科
- 1D2-6 進行性失行における道具の理解 ..... 168  
板東 充秋<sup>1</sup> (ばんどう みつあき)、角南 陽子<sup>1</sup>、船井 明日香<sup>1</sup>、高橋 一司<sup>1</sup>、  
井上 眞理<sup>2</sup>、井上 里美<sup>3</sup>、栗崎 博司<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>都立神経病院脳神経内科、<sup>2</sup>都立神経病院神経精神科、<sup>3</sup>石神井公園ひろクリニック

- LS バイオマーカー時代のアルツハイマー型認知症診断  
ー神経心理学的検査の役割とはー  
小林 良太 (こばやし りょうた)  
山形大学医学部精神医学講座

共催: エーザイ株式会社

14:10~15:10

口演:運転

座長:加藤 徳明 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院 リハビリテーション科)

- 1D3-1 **失語症症例における自動車運転評価時の特徴的エラー  
ー左右方向の瞬時判断に困難を来たした症例ー** ..... 169  
角田 潤<sup>1</sup> (かくた じゅん)、村上 大祐<sup>1</sup>、坪井 暢久<sup>1</sup>、大石 裕也<sup>1</sup>、  
田中 幸平<sup>1</sup>、大松 聡子<sup>2</sup>、河島 則天<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>医療法人社団静岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部、  
<sup>3</sup>国立障害者リハビリテーションセンター研究所 運動機能系障害研究所
- 1D3-2 **もやもや病で右下1/4盲を呈した自動車運転再開の一例** ..... 169  
佐藤 卓也<sup>1,3</sup> (さとう たくや)、小池 亮子<sup>2</sup>、鈴木 貴広<sup>3</sup>、村山 拓也<sup>4</sup>、  
大石 如香<sup>1,5</sup>  
<sup>1</sup>新潟医療福祉大学 言語聴覚学科、<sup>2</sup>新潟リハビリテーション病院 神経内科、  
<sup>3</sup>新潟リハビリテーション病院 言語聴覚科、  
<sup>4</sup>新潟リハビリテーション病院 作業療法科、  
<sup>5</sup>新潟リハビリテーション病院 神経内科もの忘れ外来
- 1D3-3 **脳梗塞後に右下1/4盲を呈した症例の注視特性  
～模擬運転時の視線と頭部運動計測による検討～** ..... 170  
村上 大祐<sup>1</sup> (むらかみ だいすけ)、角田 潤<sup>1</sup>、坪井 暢久<sup>1</sup>、大石 裕也<sup>1</sup>、  
田中 幸平<sup>1</sup>、大松 聡子<sup>2,3</sup>、河島 則天<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>静岡リハビリテーション病院リハビリテーション部作業療法科、  
<sup>2</sup>国立障害者リハビリテーションセンター病院リハビリテーション部、  
<sup>3</sup>国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能系障害研究部
- 1D3-4 **実車評価時の校内走行では一定レベルの運転能力を有していたが  
路上走行で問題がみられた症例の検討** ..... 170  
沼田 歩<sup>1</sup> (ぬまた あゆみ)、豊倉 穰<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>一財) 太田総合病院附属太田熱海病院 作業療法科、  
<sup>2</sup>東海大学医学部リハビリテーション科学
- 1D3-5 **車の運転再開における高次脳機能への統合的アプローチ  
～その1. 精神・心理面の評価の重要性と進め方～** ..... 171  
有賀 美紀 (ありが みき)、竹内 正人  
城東桐和会タムス浦安病院
- 1D3-6 **車の運転再開における高次脳機能への統合的アプローチ  
～その2. 当院における実車評価から診断への進め方～** ..... 171  
竹内 正人 (たけうち まさひと)、有賀 美紀  
医療法人社団 城東桐和会 タムス浦安病院

15:15~15:55

口演:視空間・注意

座長:網本 和 (仙台青葉学院短期大学 リハビリテーション学科)

- 1D4-1 **視線・頭部計測を実装した運転評価用ドライブシミュレーターの開発** ..... 172  
河島 則天<sup>1</sup> (かわしま のりたか)、高村 優作<sup>1</sup>、大松 聡子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立障害者リハビリテーションセンター研究所 運動機能系障害研究部、  
<sup>2</sup>国立障害者リハビリテーションセンター病院 再生医療リハビリテーション室

- 1D4-2 **プリズム順応セラピーにより半側空間無視が改善した3症例** ..... 172  
菅波 美穂<sup>1,2</sup> (すがなみ みほ)、齋藤 玲子<sup>1</sup>、添田 祥司<sup>1</sup>、栃木 悠<sup>1</sup>、  
高橋 海<sup>1</sup>、森田 新平<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人山柳会塩味病院、<sup>2</sup>慶應義塾大学大学院医学研究科精神・神経科学教室
- 1D4-3 **同名半盲が半側空間無視の回復過程に与える影響** ..... 173  
菅原 光晴<sup>1</sup> (すがわら みつはる)、前田 眞治<sup>2</sup>、山本 潤<sup>3</sup>、高田 善栄<sup>4</sup>、  
佐々木 智<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>清伸会ふじの温泉病院、<sup>2</sup>国際医療福祉大学大学院、  
<sup>3</sup>国際医療福祉大学小田原保健医療学部作業療法学科、  
<sup>4</sup>総合南東北病院 リハビリテーション科、<sup>5</sup>川崎市立川崎病院 リハビリテーション科
- 1D4-4 **Mixed Realityを用いた二重課題に関する予備的研究** ..... 173  
橋本 晋吾 (はしもと しんご)、種村 留美  
関西医科大学 リハビリテーション学部

## E会場 (10月28日 (土) 1日目)

9:00~9:50

□演: 復学・就労

座長: 渡邊 修 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科)

- 1E1-1 **脳損傷後の復学/卒業: 当事者の手記と復学42年後の対話から浮かび上がること** … 177  
 佐藤 ひとみ<sup>1</sup> (さとう ひとみ)、宇都 宏<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>認知症介護研究・研修東京センター、<sup>2</sup>無所属
- 1E1-2 **若年発症失語症者の就業: 当事者からの手紙と定年退職2年後の対話から浮かび上がること** … 177  
 佐藤 ひとみ<sup>1</sup> (さとう ひとみ)、宇都 宏<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>認知症介護研究・研修東京センター、<sup>2</sup>無所属
- 1E1-3 **就労支援施設の利用に消極的であった小児期発症の高次脳機能障害者が利用に至った背景に関する分析** … 178  
 玉井 創太<sup>1</sup> (たまい そうた)、緑川 晶<sup>1,2</sup>、高岡 徹<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>横浜市総合リハビリテーションセンター、<sup>2</sup>中央大学 文学部
- 1E1-4 **小児期に受傷した高次脳機能障害のある当事者の就労の意思決定に関連した支援に対する認識の検討** … 178  
 大塚 栄子<sup>1,2</sup> (おおつか えいこ)、中澤 若菜<sup>3</sup>、中島 光喜<sup>4</sup>、小澤 温<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>植草学園大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻、  
<sup>2</sup>筑波大学人間総合科学学術院リハビリテーション科学学位プログラム、  
<sup>3</sup>神奈川リハビリテーション病院、<sup>4</sup>千葉県千葉リハビリテーションセンター就労支援部
- 1E1-5 **交通外傷による高次脳機能障害で失職した理学療法士に、医療・福祉が連携して職場実習を支援し復職した事例** … 179  
 牧野 (旧姓田中) 由紀 (まきの ゆき)  
 社会医療法人財団仁医会牧田総合病院

9:55~10:55

□演: 福祉・支援

座長: 種村 留美 (関西医科大学 リハビリテーション学部)

- 1E2-1 **病識欠如のある軽度失語症の一例から就労支援の在り方を検討する** … 179  
 目黒 祐子<sup>1,2</sup> (めぐろ ゆうこ)、飯田 あゆみ<sup>3</sup>、大野 美和子<sup>3</sup>、三浦 南美<sup>4</sup>、  
 熊谷 園香<sup>5</sup>、藤盛 寿一<sup>6</sup>、中島 一郎<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>東北医科薬科大学病院 高次脳機能障害支援センター、  
<sup>2</sup>東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部 言語心理部門、  
<sup>3</sup>東北医科薬科大学病院 患者支援・医療連携センター、  
<sup>4</sup>東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部 作業療法部門、  
<sup>5</sup>東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部 理学療法部門、  
<sup>6</sup>東北医科薬科大学 医学部 脳神経内科学
- 1E2-2 **高次脳機能障害者就労支援における職場体験実習のSelf-awarenessの向上に対する効果の検討** … 180  
 家門 匡吾<sup>1</sup> (かもん きょうご)、巴 美菜子<sup>2</sup>、濱田 和秀<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>特定非営利活動法人クロスジョブ 就労移行支援事業所クロスジョブ梅田、  
<sup>2</sup>特定非営利活動法人クロスジョブ

1E2-3	<b>障害福祉サービス等における高次脳機能障害者の支援困難度の評価指標</b> …………… 180 今橋 久美子 <sup>1</sup> (いまはし くみこ)、深津 玲子 <sup>1</sup> 、鈴木 智敦 <sup>2</sup> 、川上 寿一 <sup>3</sup> 、 小西川 梨紗 <sup>4</sup> 、石森 伸吾 <sup>1</sup> 、片岡 保憲 <sup>5</sup> 、數井 裕光 <sup>6</sup> <sup>1</sup> 国立障害者リハビリテーションセンター、 <sup>2</sup> 名古屋市総合リハビリテーションセンター、 <sup>3</sup> 滋賀県立リハビリテーションセンター、 <sup>4</sup> 滋賀県高次脳機能障害支援センター、 <sup>5</sup> NPO 法人脳損傷友の会高知 青い空、 <sup>6</sup> 高知大学
1E2-4	<b>発症後3年以上経過して相談に至るケースについての考察 -当センター17年間の新規相談者の状況から-</b> …………… 181 和田 明美 (わだ あけみ)、高田 美里、松野 みなみ、小原 葉子 福岡市立心身障がい福祉センター
1E2-5	<b>生活目標の記録行動が地域在住の後天性脳損傷者の生活の満足度に与える影響 福祉施設での実践的介入</b> …………… 181 清水 大輔 (しみず だいすけ) 兵庫医科大学 リハビリテーション学部
1E2-6	<b>脳外傷後介入困難症例でのMayo-Portland Adaptability Inventory-4 (MPAI-4) 日本語版の有用性</b> …………… 182 和田 真一 <sup>1,2</sup> (わだ しんいち)、齋藤 薫 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 森山リハビリテーションクリニック、 <sup>2</sup> 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座、 <sup>3</sup> れいんぼう川崎

14:10~15:10 □演: 神経変性疾患

座長: 長濱 康弘 (かわさき記念病院)

1E3-1	<b>高次脳機能障害を伴う筋萎縮性側索硬化症の一症例</b> …………… 182 川瀬 雅美 (かわせ まさみ) 佐久総合病院 リハビリテーション科
1E3-2	<b>神経症状と矛盾しない<sup>[18F]Florzolotau PET</sup>画像所見が得られたCBSの一例</b> ……… 183 西 晃 <sup>1,2</sup> (にし あきら)、色本 涼 <sup>1,2</sup> 、入江 幸子 <sup>1</sup> 、雨宮 さらら <sup>1</sup> 、 奥田 啓一朗 <sup>1,2</sup> 、岩下 覚 <sup>1,2</sup> 、伊東 大介 <sup>3</sup> 、三村 将 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 桜ヶ丘記念病院、 <sup>2</sup> 慶應義塾大学病院精神・神経科、 <sup>3</sup> 慶應義塾大学医学部生理学・メモリーセンター、 <sup>4</sup> 慶應義塾大学予防医療センター
1E3-3	<b>認知機能低下を伴うパーキンソン病患者における 脳深部刺激療法後の運動・非運動機能経過</b> …………… 183 細川 大瑛 <sup>1,2</sup> (ほそかわ ひろあき)、馬場 徹 <sup>3</sup> 、七海 光世 <sup>4</sup> 、永松 謙一 <sup>5</sup> 、 戸恒 智子 <sup>3</sup> 、杉村 容子 <sup>3</sup> 、武田 篤 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 国立病院機構仙台西多賀病院 リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野、 <sup>3</sup> 国立病院機構仙台西多賀病院 脳神経内科、 <sup>4</sup> 国立病院機構仙台西多賀病院 地域医療連携室、 <sup>5</sup> 国立病院機構仙台西多賀病院 脳神経外科
1E3-4	<b>パーキンソン病の軽度認知障害診断における語流暢性課題の役割と その神経基盤の検討</b> …………… 184 浜田 智哉 <sup>1,2,3</sup> (はまだ ともや)、東山 雄一 <sup>1</sup> 、森原 啓介 <sup>1</sup> 、田中 章景 <sup>1</sup> <sup>1</sup> 横浜市立大学神経内科学・脳卒中医学、 <sup>2</sup> 横浜新都市脳神経外科病院、 <sup>3</sup> 日本福祉教育専門学校

- 1E3-5 **パーキンソン病患者における構成能力と運動機能の関連性の検討** …………… 184  
 松田 佳奈<sup>1</sup> (まつだ かな)、松浦 慶太<sup>2</sup>、西垣 明哲<sup>2</sup>、宇都宮 貴哉<sup>2</sup>、  
 中村 直子<sup>2</sup>、平田 佳寛<sup>2</sup>、水谷 あかね<sup>2</sup>、石川 英洋<sup>2</sup>、松山 裕文<sup>2</sup>、  
 田村 麻子<sup>2</sup>、伊井 裕一郎<sup>2</sup>、新堂 晃大<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>三重大学大学院医学系研究科 認知症医療学講座、  
<sup>2</sup>三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学
- 1E3-6 **アルツハイマー病における孤独感と楔前部の役割について** …………… 185  
 末廣 聖 (すえひろ たかし)、鐘本 英輝、佐竹 祐人、小林 又三郎、  
 片上 茂樹、竹田 佳世、埤本 大喜、佐藤 俊介、和田 民樹、吉山 顕次、  
 池田 学  
 大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座

15:15~16:05 □演:調査・評価

座長:緑川 晶 (中央大学 文学部)

- 1E4-1 **健常者の呼称場面における発話内容の検討第2報  
 -音韻的関連性のある言い間違いの分析-** …………… 185  
 五十嵐 将隆<sup>1,2</sup> (いがらし まさたか)、鈴木 章吾<sup>1</sup>、秦 若菜<sup>2,3</sup>、東川 麻里<sup>2,3</sup>  
<sup>1</sup>医療法人社団永生会永生病院、<sup>2</sup>北里大学大学院医療系研究科、<sup>3</sup>北里大学医療衛生学部
- 1E4-2 **失語症総合検査 (J-CAT) の標準化  
 -多施設協力による本調査実施状況について-** …………… 186  
 杉山 貴子<sup>1</sup> (すぎやま たかこ)、吉畑 博代<sup>2</sup>、渡邊 理恵<sup>3</sup>、伊集院 睦雄<sup>4</sup>、  
 綿森 淑子<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>東京都立墨東病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>上智大学大学院 言語科学研究科 言語聴覚研究コース、  
<sup>3</sup>東京共済病院 リハビリテーション科、<sup>4</sup>県立広島大学 保険福祉学部、  
<sup>5</sup>広島県立保健福祉大学
- 1E4-3 **聴覚的顕著性モデルに基づくボトムアップ型聴覚性注意の性差の検討** …………… 186  
 小浜 尚也<sup>1</sup> (おばま なおや)、佐藤 良樹<sup>2</sup>、兒玉 成博<sup>1</sup>、秋定 健<sup>3</sup>、  
 中村 克哉<sup>4</sup>、横関 彩佳<sup>5</sup>、永見 慎輔<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>川崎医療福祉大学 言語聴覚療法学科、<sup>2</sup>倉敷中央病院 リハビリテーション部、  
<sup>3</sup>川崎医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科、  
<sup>4</sup>川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、  
<sup>5</sup>倉敷記念病院 リハビリテーション部
- 1E4-4 **健常高齢者における指タッピング課題による認知機能と気分の変化** …………… 187  
 伊島 桃花<sup>1</sup> (いじま ももか)、伊藤 啓太郎<sup>2</sup>、陳 思楠<sup>3</sup>、中村 匡秀<sup>3</sup>、  
 林 敦子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>神戸大学大学院保健学研究科、<sup>2</sup>神戸大学医学部保健学科、  
<sup>3</sup>神戸大学数理・データサイエンスセンター / 大学院工学研究科
- 1E4-5 **親密度・心像性・類似性:語の意味/意味処理とその入力様式** …………… 187  
 古本 英晴 (ふるもと ひではる)  
 公立長生病院 脳神経内科

## ポスター会場 (10月28日 (土) 1日目)

10:00~10:50 ポスター : 各種神経疾患

座長 : 橋本 律夫 (国際医療福祉大学病院 脳神経内科)

- 1P1-1 **認知症専門外来を受診した小脳性認知・情動症候群を呈した患者の臨床特徴** …… 191  
 内山 信<sup>1,2</sup> (うちやま まこと)、坂口 愛<sup>1</sup>、佐藤 卓也<sup>1,3</sup>、今村 徹<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科、  
<sup>2</sup>新潟リハビリテーション病院神経内科、  
<sup>3</sup>新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科
- 1P1-2 **パーキンソン病患者における展望記憶障害—服薬管理状況との関連について—** …… 191  
 岩永 育子<sup>1</sup> (いわなが いくこ)、岩永 圭介<sup>1</sup>、三浦 佳代子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人田村内科神経内科油木坂クリニック、  
<sup>2</sup>長崎純心大学人文学部地域包括支援学科
- 1P1-3 **亜急性硬化性全脳炎発症から7年が経過した1例の神経心理学的評価** …… 192  
 城間 綾乃<sup>1</sup> (しろま あやの)、波平 幸裕<sup>1,2</sup>、松隈 憲吾<sup>1,3</sup>、近藤 毅<sup>1,4</sup>  
<sup>1</sup>琉球大学病院認知症疾患医療センター、  
<sup>2</sup>琉球大学医学研究科循環器腎臓神経内科学講座、<sup>3</sup>医療法人天仁会天久台病院、  
<sup>4</sup>琉球大学医学研究科精神病態医学講座
- 1P1-4 **前向性健忘・作話・見当識が改善したWernicke-Korsakoff症候群の一例  
 ～回復期リハビリ病棟における経過～** …… 192  
 野村 心<sup>1</sup> (のむら しん)、甲斐 祥吾<sup>1</sup>、古屋 穂晟<sup>1</sup>、渡邊 唯我<sup>1</sup>、  
 吉川 公正<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>社会福祉法人 農協共済 別府リハビリテーションセンター、  
<sup>2</sup>遠賀中間医師会おかがき病院リハビリテーション科
- 1P1-5 **初期に行動異常型前頭側頭型認知症と誤診された神経梅毒** …… 193  
 船山 道隆 (ふなやま みちたか)、高田 武人  
 足利赤十字病院神経精神科

10:00~10:50 ポスター : 失語 : 読み書き・呼称

座長 : 遠藤 佳子 (東北大学病院 リハビリテーション部)

- 1P2-1 **左大脳皮質下梗塞により純粋dystypia, 純粋dystextiaを呈した1例** …… 193  
 畠山 公大<sup>1</sup> (はたけやま まさひろ)、金山 武史<sup>1</sup>、徳永 沙緒里<sup>2</sup>、  
 木崎 利哉<sup>1</sup>、坪口 晋太郎<sup>1</sup>、金澤 雅人<sup>1</sup>、小野寺 理<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>新潟大学脳研究所臨床神経科学部門脳神経内科学分野、  
<sup>2</sup>新潟大学医歯学総合病院総合リハビリテーションセンター
- 1P2-2 **漢字2文字単語の書取に心像性効果を認めた慢性期失語症例** …… 194  
 大森 史隆<sup>1</sup> (おおもり ふみたか)、橋本 幸成<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>福岡歯科大学医科歯科総合病院 耳鼻咽喉科、  
<sup>2</sup>目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科
- 1P2-3 **仮名音読の改善に向けた50音表を用いたキーワード法の有用性** …… 194  
 酒井 慎都 (さかい しんと)、川邊 圭太、長畑 則子  
 農協共済 中伊豆リハビリテーションセンター リハビリテーション部 言語聴覚療法科

1P2-4 **表記妥当性の高い文字種間で呼称成績に差異が生じたブローカ失語例** ..... 195  
山田 晃司 (やまだ こうじ)、橋本 幸成、春原 則子  
目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科

1P2-5 **動詞説明により名詞の呼称が向上した視覚失語の一例** ..... 195  
堀 勝彦 (ほり かつひこ)、足立 健太、米田 尚弘、川中 雅司、納富 文宣、  
中山 未奈  
順心病院 リハビリテーション課

10:00~10:30 **ポスター：小児・発達障害**

**座長：藤原加奈江 (東北文化学園大学医療福祉学部 リハビリテーション学科言語聴覚学専攻)**

1P3-1 **脳腫瘍摘出後に記憶障害を呈した一例** ..... 196  
松井 智世<sup>1</sup> (まつい ともよ)、中道 尚美<sup>1</sup>、服部 憲明<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>富山大学附属病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>富山大学附属病院 リハビリテーション科

1P3-2 **ファロー四徴症術後に学習障害を呈した1例** ..... 196  
石岡 梨紗子 (いしおか りさこ)、温井 めぐみ、湯野 真弓、日浦 麻緒、  
小川 智江、草間 由実子、岡崎 伸  
大阪市立総合医療センター小児言語科

1P3-3 **神経心理学的手法および基礎医学的手法を用いた  
高等教育機関における発達障害チェックシステム構築の検討** ..... 197  
市瀬 実里 (いちせ みさと)  
長崎総合科学大学 総合情報学部

## A会場 (10月29日 (日) 2日目)

<b>8:30~11:10</b>	<b>つながる企画3 動画・音声で学ぶ高次脳機能障害の症候：特徴と鑑別</b> 座長：大槻 美佳 (北海道大学大学院保健科学研究所) 太田 久晶 (札幌医科大学保健医療学部 作業療法学科)	
EL5	<b>空間にかかわる動作の症候：半側空間無視と着衣障害</b> ..... 86 近藤 正樹 (こんどう まさき) 京都府立医科大学大学院脳神経内科学／京都府リハビリテーション支援センター	
EL6	<b>失行と運動障害</b> ..... 87 中川 賀嗣 (なかがわ よしつぐ) 北海道医療大学リハビリテーション科学部	
EL7	<b>発語失行と構音障害</b> ..... 88 太田 祥子 (おおた しょうこ) 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学	
EL8	<b>前頭葉症状</b> ..... 89 船山 道隆 (ふなやま みちたか) 足利赤十字病院 神経精神科	
<b>12:30~13:50</b>	<b>ひろがる企画5 発達と加齢の高次脳機能：発達障害</b> 座長：鈴木 匡子 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)	
L3	<b>発達障害への神経心理学的アプローチ</b> ..... 74 丹治 和世 (たんじ かずよ) 小石川東京病院 精神科	
SL3	<b>神経発達症の発症機序と高次脳機能障害</b> ..... 75 大隅 典子 (おおすみ のりこ) 東北大学大学院医学系研究科 発生発達神経科学分野	
<b>14:00~16:00</b>	<b>ひろがる企画6 シンポジウム</b> <b>発達と加齢の高次脳機能：認知予備力が生きる生涯の理解と実践</b> 座長：月浦 崇 (京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座) 永井知代子 (帝京平成大学健康メディカル学部 言語聴覚学科)	
SY1	<b>認知予備力からみる超高齢社会における新しい生涯観</b> ..... 108 月浦 崇 (つきうら たかし) 京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座	
SY2	<b>認知予備力の概念とその臨床的理解</b> ..... 109 松井 三枝 (まつい みえ) 金沢大学 国際基幹教育院	

- SY3 超高齢者のaging in place における認知機能の役割 ..... 110  
江口 洋子 (えぐち ようこ)  
慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室
- SY4 高齢者の認知機能維持・向上に向けた最新アプローチ：  
認知予備力、ICTの視点から ..... 111  
三浦 佳代子 (みうら かよこ)  
長崎純心大学人文学部 地域包括支援学科

16:00~16:20 表彰式・閉会の辞
----------------------

## B会場 (10月29日 (日) 2日目)

8:30~10:00 つながる企画4 公募シンポジウム1: 高次脳機能障害の診断をめぐって  
 -さまざまな立場からの提言-  
 座長: 三村 将 (慶應義塾大学予防医療センター)  
 村松 太郎 (慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室)

- PSY1-1 **当事者・家族の立場から** ..... 114  
 渡邊 修 (わたなべ しゅう)  
 東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科
- PSY1-2 **医療機関の立場から** ..... 115  
 青木 重陽 (あおき しげはる)  
 神奈川リハビリテーション病院
- PSY1-3 **慢性期頭部外傷の画像診断；神経放射線科医の視点から** ..... 116  
 宮田 真里 (みやた まり)<sup>1,2</sup>、高畑 圭輔<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、<sup>2</sup>順天堂大学 放射線科
- PSY1-4 **「高次脳機能障害」の検査と診断 -日本と海外の比較-** ..... 117  
 坂本 麻衣子 (さかもと まいこ)  
 佐賀大学医学部 附属地域医療科学教育研究センター

10:05~11:35 つながる企画4 公募シンポジウム2: 小児高次脳機能障害の現状とこれから  
 座長: 上田 敬太 (京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学科言語聴覚専攻)  
 舟木 健史 (京都大学医学部附属病院 脳神経外科)

- PSY2-1 **小児高次脳機能研究のこれまで** ..... 120  
 中島 友加 (なかじま ゆか)  
 千葉県千葉リハビリテーションセンター 小児心理発達科
- PSY2-2 **小児脳腫瘍経験者に対する高次脳機能診療の現状** ..... 121  
 温井 めぐみ (ぬくい めぐみ)  
 大阪市立総合医療センター 小児言語科
- PSY2-3 **小児高次脳機能障害のピアサポート活動の現状と課題  
 ~小児がん、もやもや病を中心に~** ..... 122  
 田畑 阿美 (たばた あみ)  
 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
- PSY2-4 **小児高次脳機能障害の成人移行支援** ..... 123  
 吉橋 学 (よしはし まなぶ)  
 神奈川県総合リハビリテーションセンター

11:40~12:25 ランチタイムセミナー  
座長：池田 学（大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室）

- LTS 見ればわかる 視覚のはなし……………138  
平山 和美（ひらやま かずみ）  
山形県立保健医療大学

12:30~14:00 つながる企画4 公募シンポジウム3:脳卒中と高次脳機能障害  
座長：稲富雄一郎（済生会熊本病院 脳神経内科）  
時田 春樹（川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）

- PSY3-1 脳卒中急性期の症候 病巣との不一致時の考え方…………… 126  
稲富 雄一郎（いなとみ ゆういちろう）  
済生会熊本病院 脳神経内科
- PSY3-2 脳卒中でおきるさまざまな言語症状について-大脳皮質の機能局在との対応から-…… 127  
福永 真哉（ふくなが しんや）  
川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科
- PSY3-3 脳卒中回復期で経験した症例について…………… 128  
山田 麻和（やまだ まい）  
社会医療法人春回会長崎北病院／長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
- PSY3-4 脳卒中で生じた uncommon な症例…………… 129  
時田 春樹（ときだ はるき）  
川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科
- PSY3-5 脳卒中による高次脳機能障害の範囲はかくも広い  
-尿閉、乗り物酔い、回転性めまい、そして人格変化-…………… 130  
福武 敏夫（ふくたけ としお）  
亀田総合病院 脳神経内科

14:05~15:35 つながる企画4 公募シンポジウム4:臨床神経心理士になろう！  
座長：前島伸一郎（国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター）  
長谷川千洋（神戸学院大学心理学部）

- PSY4-1 臨床神経心理士としての活動状況 -精神科医の立場から-…………… 132  
三村 悠（みむら ゆう）  
慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室
- PSY4-2 作業療法士の立場から見た臨床神経心理士…………… 133  
勝浦 駿平（かつうら しゅんぺい）  
札幌医科大学附属病院
- PSY4-3 言語聴覚士と臨床神経心理士…………… 134  
春原 則子（はるはら のりこ）  
目白大学保健医療学部言語聴覚学科

PSY44	<b>神経心理士になろう</b> .....	135
	小森 憲治郎 (こもり けんじろう)	
	愛媛県認知症疾患医療センター 十全ユリノキ病院	

## C会場 (10月29日 (日) 2日目)

8:30~9:20

□演：読み書き1

座長：櫻井 靖久 (三井記念病院 健康管理科)

- 2C1-1 **左中前頭回を中心とした病巣により読み書きの障害を呈した失語症例** …………… 201  
井川 大樹<sup>1</sup> (いがわ ひろき)、大槻 美佳<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>脳神経研究センター 新さっぽろ脳神経外科病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>北海道大学大学院保健科学研究院
- 2C1-2 **漢字単語の音読が非意味的語彙ルートに依存していると考えられた音韻失読例** …… 201  
唐澤 健太<sup>1,2</sup> (からさわ けんた)、橋本 幸成<sup>2</sup>、上間 清司<sup>3</sup>、春原 則子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>リハビリテーション天草病院 リハビリテーション部、<sup>2</sup>目白大学 保健医療学部、  
<sup>3</sup>武蔵野大学 人間科学部
- 2C1-3 **同名性視野障害で生じた読字障害に対するリハビリ的介入の効果：  
システムティックレビューとメタアナリシス** …………… 202  
前山 昂弥<sup>1</sup> (まえやま たかや)、岡田 宏基<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北海道大学大学院保健科学院、  
<sup>2</sup>北海道大学大学院保健科学研究院リハビリテーション科学分野
- 2C1-4 **小脳出血により失読失書が生じた1例** …………… 202  
勝田 有梨<sup>1</sup> (かつた ゆり)、清水 理子<sup>1</sup>、塚本 能三<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>大阪河崎リハビリテーション大学 言語聴覚学専攻
- 2C1-5 **脳腫瘍術後に文字言語障害を呈した患者における病巣局在の検討** …………… 203  
蛭田 亮<sup>1</sup> (ひるた りょう)、二村 美也子<sup>2</sup>、バキット ムダシル<sup>1</sup>、藤井 正純<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>福島県立医科大学医学部 脳神経外科学講座、  
<sup>2</sup>福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター

9:25~10:25

□演：読み書き2

座長：井堀 奈美 (川崎協同病院 リハビリテーション科)

- 2C2-1 **左側頭葉病変による漢字の失書の発症機序 —内省も含めた検討—** …………… 203  
森田 亜由美<sup>1</sup> (もりた あゆみ)、遠藤 佳子<sup>1</sup>、金森 政之<sup>2</sup>、遠藤 英徳<sup>2</sup>、  
鈴木 匡子<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東北大学病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野、  
<sup>3</sup>東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野
- 2C2-2 **文字想起困難を主体とした漢字の失書を呈した交叉性失語例** …………… 204  
小割 貴博<sup>1</sup> (こわり たかひろ)、宮崎 泰広<sup>2</sup>、種村 純<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、  
<sup>2</sup>飯能靖和病院 リハビリテーション科、<sup>3</sup>びわこリハビリテーション専門職大学

2C2-3	<b>標的文字に近いが部分的誤反応が目立った失書の1例における障害機序へのアプローチ</b> …………… 204
	加藤 孝政 <sup>1</sup> (かとう たかまさ)、温井 啓太 <sup>1</sup> 、石合 純夫 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 医療法人脳神経研究センター新さっぽろ脳神経外科病院 リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 医療法人脳神経研究センター新さっぽろ脳神経外科病院 脳神経外科
2C2-4	<b>想起困難な文字の位置情報は理解していた漢字の純粹失書の1例</b> …………… 205
	上間 清司 <sup>1</sup> (うえま しんじ)、畠山 恵 <sup>1</sup> 、嶋田 真理子 <sup>1</sup> 、北 義子 <sup>1,2</sup> 、 小嶋 知幸 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 武蔵野大学人間科学部 人間科学科、 <sup>2</sup> 武蔵野大学大学院 人間社会研究科人間学専攻言語聴覚コース
2C2-5	<b>右側頭頭頂葉の出血後に失書を呈した一例</b> …………… 205
	谷 知恵 <sup>1</sup> (たに ちえ)、山田 麻和 <sup>1</sup> 、佐藤 聡 <sup>2</sup> 、辻畑 光宏 <sup>2</sup> 、佐藤 秀代 <sup>2</sup> 、 平山 和美 <sup>3</sup> 、水田 秀子 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 社会医療法人 春回会 長崎北病院 総合リハビリテーション部、 <sup>2</sup> 社会医療法人 春回会 長崎北病院 神経内科、 <sup>3</sup> 山形県立保健医療大学、 <sup>4</sup> 大阪公立大学 脳神経内科
2C2-6	<b>右半球損傷により漢字に特徴的な書字障害を呈した症例についての分析</b> …………… 206
	小室 良 <sup>1</sup> (こむろ りょう)、桂川 謙祐 <sup>1</sup> 、小室 理恵子 <sup>1</sup> 、中村 晴江 <sup>1</sup> 、 杉田 正夫 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 医療法人慈光会 甲府城南病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科、 <sup>2</sup> 医療法人慈光会 甲府城南病院 脳神経外科

10:30~11:20 □演：読み書き3

座長：東山 雄一（横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学）

2C3-1	<b>運動感覚障害を伴わず、純粹失書・タイピング障害のみを示した左内包後脚梗塞の症例</b> …………… 206
	勝瀬 一登 <sup>1,2</sup> (かつせ かずと)、久保田 暁 <sup>2</sup> 、柿沼 一雄 <sup>1</sup> 、太田 祥子 <sup>1</sup> 、 菅野 重範 <sup>1</sup> 、角元 利行 <sup>2</sup> 、代田 悠一郎 <sup>2</sup> 、濱田 雅 <sup>2</sup> 、戸田 達史 <sup>2</sup> 、 鈴木 匡子 <sup>1</sup> <sup>1</sup> 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野、 <sup>2</sup> 東京大学大学院医学系研究科 神経内科学分野
2C3-2	<b>左被殻梗塞により純粹失書とタイピングの障害を呈した一例</b> …………… 207
	田中 かなで <sup>1</sup> (たなか かなで)、西田 野百合 <sup>1</sup> 、小川 明莉 <sup>2</sup> 、山脇 理恵 <sup>1</sup> 、 森永 浩介 <sup>1</sup> 、眞木 崇州 <sup>3</sup> 、八杉 凌平 <sup>4</sup> 、下竹 昭寛 <sup>3</sup> 、島 淳 <sup>5</sup> 、松田 秀一 <sup>1,6</sup> 、 村井 俊哉 <sup>7</sup> 、上田 敬太 <sup>8</sup> <sup>1</sup> 京都大学医学部附属病院、 <sup>2</sup> 社会医療法人寿会富永病院 リハビリテーション部、 <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、 <sup>4</sup> 日本赤十字社大津赤十字病院 脳神経内科、 <sup>5</sup> 京都大学医学研究科 脳機能総合研究センター、 <sup>6</sup> 京都大学大学院医学研究科 整形外科学、 <sup>7</sup> 京都大学大学院医学研究科 精神医学、 <sup>8</sup> 京都光華女子大学 健康科学部医療福祉学科
2C3-3	<b>若年Wernicke失語症1例のローマ字の読み書き能力と音韻・仮名想起能力の関連に関する検討</b> …………… 207
	近藤 郁江 <sup>1</sup> (こんどう いくえ)、中川 良尚 <sup>1</sup> 、笹嶋 侑子 <sup>1</sup> 、都築 未来 <sup>1</sup> 、 石川 実結 <sup>1</sup> 、佐野 洋子 <sup>1</sup> 、船山 道隆 <sup>2</sup> 、山谷 洋子 <sup>3</sup> 、加藤 正弘 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 江戸川病院リハビリテーション科、 <sup>2</sup> 足利赤十字病院神経精神科、 <sup>3</sup> 江戸川病院神経内科

- 2C3-4 **両側淡蒼球，左頭頂葉の出血後に加速書字を生じ，筆ペン使用で改善した1例** …… 208  
寺岡 優希<sup>1,2</sup> (てらおか ゆうき)、壹岐 伸弥<sup>1</sup>、花田 恵介<sup>3</sup>、平山 和美<sup>4</sup>、  
川口 琢也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人香庸会 川口脳神経外科リハビリクリニック、  
<sup>2</sup>山形県立保健医療大学保健医療学研究科、<sup>3</sup>四條畷学園大学 リハビリテーション部、  
<sup>4</sup>山形県立保健医療大学

- 2C3-5 **両側前頭葉腹内側損傷による書字過多：  
書字課題時のdefault mode networkの抑制障害** …… 208  
有川 瑛人<sup>1</sup> (ありかわ えいと)、原口 友子<sup>1</sup>、窪田 正大<sup>2</sup>、船山 道隆<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター、<sup>2</sup>鹿児島大学大学院保健学研究科、  
<sup>3</sup>足利赤十字病院 神経精神科

12:30~13:10 **口演：進行性失語1**  
**座長：菅野 倫子 (国際医療福祉大学成田保健医療学部 言語聴覚学科)**

- 2C4-1 **原発性進行性失語症における失文法の評価** …… 209  
八鍬 央子<sup>1,2</sup> (やくわ ひさこ)、森原 啓介<sup>3</sup>、川上 暢子<sup>1</sup>、柿沼 一雄<sup>1</sup>、  
松原 史歩<sup>1</sup>、勝瀬 一登<sup>1,4</sup>、太田 祥子<sup>1</sup>、小川 七世<sup>1</sup>、川村 藍<sup>1</sup>、菊地 花<sup>1</sup>、  
菅野 重範<sup>1</sup>、鈴木 匡子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大学大学院 医学系研究科 障害科学専攻 高次機能障害学分野、  
<sup>2</sup>東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻、  
<sup>3</sup>国際医療福祉大学熱海病院 脳神経内科、  
<sup>4</sup>東京大学大学院 医学系研究科 神経内科学分野

- 2C4-2 **原発性進行性失語症におけるBouba-Kiki効果についての検討** …… 209  
小林 絵礼奈 (こばやし えれな)、東山 雄一、伊東 毅、森原 啓介、  
土井 宏、田中 章景  
横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学

- 2C4-3 **意味型原発性失語例に対する表層失読の評価  
～単語属性が統制された漢字音読課題の有用性～** …… 210  
高木 早希<sup>1</sup> (たかぎ さき)、橋本 幸成<sup>2</sup>、大門 正太郎<sup>3</sup>、富満 弘之<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>西武学園医学技術専門学校 言語聴覚学科、<sup>2</sup>日白大学 保健医療学部 言語聴覚学科、  
<sup>3</sup>クラーク病院 リハビリテーション部、<sup>4</sup>JAとりで総合医療センター 神経内科

- 2C4-4 **Logopenic variant PPAの言語/非言語的認知機能：  
単一症例における縦断的研究** …… 210  
佐藤 ひとみ<sup>1</sup> (さとう ひとみ)、雨宮 志門<sup>2</sup>、吉田 亮一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>認知症介護研究・研修東京センター、<sup>2</sup>浴風会病院神経内科

- 2C5-1 **非流暢/失文法型原発性進行性失語 (naPPA) の臨床症候と画像所見** ..... 211  
 大槻 美佳<sup>1</sup> (おおつき みか)、中川 賀嗣<sup>2</sup>、緒方 昭彦<sup>3</sup>、田島 康敬<sup>4</sup>、  
 濱田 晋輔<sup>5</sup>、浦 茂久<sup>6</sup>、金藤 公人<sup>7</sup>、保前 英希<sup>8</sup>、赤池 瞬<sup>9</sup>、岩田 育子<sup>9</sup>、  
 松島 理明<sup>9</sup>、矢部 一郎<sup>9</sup>  
<sup>1</sup>北海道大学大学院保健科学研究所、<sup>2</sup>北海道医療大学リハビリテーション科学部、  
<sup>3</sup>北海道脳神経外科記念病院脳神経内科、<sup>4</sup>市立札幌病院脳神経内科、  
<sup>5</sup>北祐会脳神経内科病院、<sup>6</sup>旭川赤十字病院脳神経内科、<sup>7</sup>北斗病院脳神経内科、  
<sup>8</sup>帯広厚生病院脳神経内科、<sup>9</sup>北海道大学大学院医学研究科脳神経内科学分野
- 2C5-2 **構音障害・流涎を伴う進行性非流暢性失語を呈した  
進行性核上性麻痺・レビー小体病の剖検例** ..... 211  
 小川 七世<sup>1,2</sup> (おがわ ななよ)、今井 和憲<sup>3</sup>、古泉 龍一<sup>4</sup>、石原 健司<sup>5</sup>、  
 鳥居 良太<sup>3</sup>、山下 史匡<sup>3</sup>、岩崎 靖<sup>4</sup>、鈴木 匡子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>春日井市民病院 リハビリテーション技術室、  
<sup>2</sup>東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学、<sup>3</sup>春日井市民病院 脳神経内科、  
<sup>4</sup>愛知医科大学 加齢医学研究所、<sup>5</sup>旭神経内科リハビリテーション病院 脳神経内科
- 2C5-3 **病初期からしゃべりにくさを訴え続けた進行性核上性麻痺症例の発話経過** ..... 212  
 丸山 志織<sup>1</sup> (まるやま しおり)、今村 徹<sup>2</sup>、田中 晋<sup>3</sup>、池内 健<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>特定医療法人楽山会三島病院神経心理科、  
<sup>2</sup>新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野、  
<sup>3</sup>特定医療法人楽山会三島病院精神科、  
<sup>4</sup>新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター/バイオリソース研究部門
- 2C5-4 **顕著な減弱型反響言語を特徴とする進行性非流暢性失語の2例** ..... 212  
 佐々木 文香<sup>1</sup> (ささき ふみか)、小川 七世<sup>1,2</sup>、太田 祥子<sup>2</sup>、佐藤 真実<sup>1</sup>、  
 鈴木 匡子<sup>2</sup>、寺尾 心一<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>医療法人尚豊会 みたき総合病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>東北大学大学院 医学系研究科 高次脳障害学、  
<sup>3</sup>医療法人尚豊会 みたき総合病院 脳神経内科
- 2C5-5 **高齢発症両側側頭葉限局萎縮患者の左右側頭葉症状の経時的変化** ..... 213  
 小林 良太<sup>1</sup> (こばやし りょうた)、川勝 忍<sup>2</sup>、坂本 和貴<sup>1</sup>、村川 智実<sup>3</sup>、  
 森岡 大智<sup>1</sup>、鈴木 昭仁<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山形大学医学部精神医学講座、<sup>2</sup>福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座、  
<sup>3</sup>篠田総合病院リハビリテーション科

## D会場（10月29日（日） 2日目）

8:30~9:20

口演：記憶

座長：梅田 聡（慶應義塾大学 文学部心理学研究室）

- 2D1-1 **心停止後低酸素脳症により多彩な作話を呈した1例** …………… 217  
 宇野 友貴<sup>1</sup>（うの ゆき）、公平 瑠奈<sup>2</sup>、長谷川 寛真<sup>3</sup>、鈴木 匡子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>山形県立中央病院 リハビリテーション室、<sup>2</sup>山形県立中央病院 脳神経内科、  
<sup>3</sup>山形県立中央病院 循環器内科、<sup>4</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学
- 2D1-2 **作話の機序に関する考察** …………… 217  
 齋藤 隆之（さいとう たかし）、村田 和人  
 国家公務員共済組合連合会 三宿病院 リハビリテーション科
- 2D1-3 **前脳基底部健忘例による時間的順序障害と作話を呈した症例** …………… 218  
 佐藤 晟也<sup>1,2</sup>（さとう せいや）、福原 淳史<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>弘前大学大学院 保健科学研究科、  
<sup>3</sup>独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター リハビリテーション科
- 2D1-4 **左内包膝部梗塞により一過性の健忘を呈した分枝粥腫病の55歳男性例** …………… 218  
 鬼沢 香帆（おにざわ かほ）、森 サラ、小尾 俊敦、慶長 雅人、鍋島 陽子、  
 刑部 祐友子、小室 浩康、高橋 聖也、安本 太郎、二村 明德、馬場 康彦  
 昭和大学藤が丘病院脳神経内科
- 2D1-5 **行動分析的手法を組み合わせた間隔伸張法によって着衣動作が改善した記憶障害例** … 219  
 後藤 貴浩<sup>1</sup>（ごとう たかひろ）、堀越 歩<sup>1</sup>、山田 孝弘<sup>4</sup>、築館 敦也<sup>2</sup>、  
 及川 滉士郎<sup>2</sup>、正岡 俊明<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>IMSグループ西仙台病院 臨床心理室、  
<sup>2</sup>IMSグループ西仙台病院 リハビリテーション科、<sup>3</sup>IMSグループ西仙台病院 内科、  
<sup>4</sup>利府仙台ロイヤルケアセンター

9:25~10:25

口演：失語：経過

座長：立石 雅子（一般社団法人日本言語聴覚士協会）

- 2D2-1 **失語症の機能低下について** …………… 219  
 中川 良尚<sup>1</sup>（なかがわ よしたか）、笹嶋 侑子<sup>1</sup>、近藤 郁江<sup>1</sup>、都築 未来<sup>1</sup>、  
 石川 実結<sup>1</sup>、佐野 洋子<sup>1</sup>、船山 道隆<sup>2</sup>、山谷 洋子<sup>3</sup>、加藤 正弘<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>江戸川病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>足利赤十字病院 精神神経科、  
<sup>3</sup>江戸川病院 神経内科
- 2D2-2 **膠芽腫による失語症例の4年間の経過** …………… 220  
 佐藤 幸子<sup>1</sup>（さとう ゆきこ）、小嶋 知幸<sup>2,3</sup>  
<sup>1</sup>千葉県がんセンター リハビリテーション科、<sup>2</sup>市川高次脳機能障害相談室、  
<sup>3</sup>武蔵野大学人間科学部人間科学科

- 2D2-3 **広範囲な左大脳半球損傷症例の失語症回復の検討** ..... 220  
 本田 美和<sup>1</sup> (ほんだ みわ)、河野 寛一<sup>2</sup>、荻安 誠<sup>3</sup>、下堂 蘭 恵<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>潤和会記念病院リハビリテーション療法部、<sup>2</sup>潤和会記念病院リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>ヒト・コミュニケーション科学ラボ、  
<sup>4</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学
- 2D2-4 **失語症者における心理的回復過程の検討  
 一複線径路・等至性モデル(TEM)を用いて一** ..... 221  
 高山 みさき<sup>1</sup> (たかやま みさき)、伊澤 幸洋<sup>1,2</sup>、斎 貴子<sup>1</sup>、井上 実咲<sup>1</sup>、  
 吉田 桃子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>公益財団法人操風会 岡山リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚室、  
<sup>2</sup>福山市立大学 教育学部 児童教育学科
- 2D2-5 **言語リハビリテーションを継続することで社会参加可能となった失語症の1例** ..... 221  
 井上 芳和 (いのうえ よしかず)、兼平 真弓、平塚 瑞穂、及川 忠人  
 一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院
- 2D2-6 **失語重症度が失語症者の社会参加の低下に関連する** ..... 222  
 小西 海香<sup>1</sup> (こにし みか)、斎藤 文恵<sup>1</sup>、船山 道隆<sup>1,3</sup>、中川 良尚<sup>4</sup>、  
 浦野 雅世<sup>5</sup>、藤永 直美<sup>6</sup>、大住 雅紀<sup>7</sup>、立石 雅子<sup>8</sup>、種村 純<sup>9</sup>、三村 将<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、<sup>2</sup>慶應義塾大学予防医療センター、  
<sup>3</sup>足利赤十字病院神経精神科、<sup>4</sup>江戸川病院リハビリテーションセンター、  
<sup>5</sup>横浜市脳卒中神経・脊椎センターリハビリテーション部、  
<sup>6</sup>東京都リハビリテーション病院リハビリテーション部、  
<sup>7</sup>霞が関南病院リハビリテーション部、<sup>8</sup>日本言語聴覚士協会、  
<sup>9</sup>びわこリハビリテーション専門職大学

10:30~11:00 口演：言語機能分布

座長：藤井 正純 (福島県立医科大学 脳神経外科)

- 2D3-1 **皮質電気刺激による日本語言語マッピングにおける、  
 主成分分析を用いた課題選択の検討** ..... 222  
 尾谷 真弓<sup>1,2,3</sup> (おたに まゆみ)、松本 理器<sup>1,2</sup>、下竹 昭寛<sup>1</sup>、坂本 光弘<sup>1</sup>、  
 中江 卓郎<sup>3</sup>、松橋 眞生<sup>4</sup>、菊池 隆幸<sup>3</sup>、吉田 和道<sup>3</sup>、國枝 武治<sup>5</sup>、  
 Lambon Ralph Matthew<sup>6</sup>、荒川 芳輝<sup>3</sup>、高橋 良輔<sup>1</sup>、池田 昭夫<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科臨床神経学、<sup>2</sup>神戸大学大学院医学研究科臨床神経学、  
<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科脳神経外科学、  
<sup>4</sup>京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座、  
<sup>5</sup>愛媛大学大学院医学研究科脳神経外科学、  
<sup>6</sup>University of Cambridge, MRC Cognition and Brain Sciences Unit, Cambridge,  
 United Kingdom
- 2D3-2 **超選択的 Wada テストで外側皮質言語機能と言語性記憶力の側方性不一致が  
 示された側頭葉てんかんの一例** ..... 223  
 柿沼 一雄<sup>1</sup> (かきぬま かずお)、大沢 伸一郎<sup>2</sup>、浮城 一司<sup>3</sup>、土屋 真理夫<sup>3</sup>、  
 太田 祥子<sup>1</sup>、遠藤 英徳<sup>2</sup>、中里 信和<sup>3</sup>、鈴木 匡子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野、  
<sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科脳神経外科学分野、  
<sup>3</sup>東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

- 2D3-3 **超選択的Wadaテストにより非典型的側性化が明らかになった難治性てんかん患者の1例** ..... 223  
 菊地 花<sup>1</sup> (きくち はな)、大沢 伸一郎<sup>3</sup>、浮城 一司<sup>4</sup>、柿沼 一雄<sup>1</sup>、  
 勝瀬 一登<sup>1,2</sup>、太田 祥子<sup>1</sup>、川村 藍<sup>1</sup>、劉 軍艷<sup>1</sup>、遠藤 英徳<sup>3</sup>、中里 信和<sup>4</sup>、  
 鈴木 匡子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野、  
<sup>2</sup>東京大学大学院医学系研究科 神経内科学、  
<sup>3</sup>東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、  
<sup>4</sup>東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野

12:30~13:20 **口演：遂行機能・情動**

**座長：数井 裕光 (高知大学医学部 神経精神科学講座)**

- 2D4-1 **自発性低下、注意障害、遂行機能障害を呈した左視床梗塞例の経年変化** ..... 224  
 静 智弘<sup>1</sup> (しずか ともひろ)、藤田 浩二<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>公立那賀病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>公立那賀病院 脳神経外科
- 2D4-2 **特発性正常圧水頭症患者におけるアパシーの質的特徴の検討** ..... 224  
 川村 藍<sup>1</sup> (かわむら あい)、菅野 重範<sup>1</sup>、小林 良太<sup>2</sup>、川勝 忍<sup>3</sup>、大庭 輝<sup>4</sup>、  
 井原 一成<sup>5</sup>、川上 暢子<sup>1</sup>、森原 啓介<sup>1,6</sup>、柿沼 一雄<sup>1</sup>、松原 史歩<sup>1</sup>、  
 勝瀬 一登<sup>1,7</sup>、鈴木 匡子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野、  
<sup>2</sup>山形大学医学部医学科精神医学講座、  
<sup>3</sup>福島県立医科大学津医療センター精神医学講座、  
<sup>4</sup>弘前大学大学院保健学研究科総合リハビリテーション科学領域、  
<sup>5</sup>弘前大学大学院医学研究科社会医学講座、<sup>6</sup>国際医療福祉大学熱海病院脳神経内科、  
<sup>7</sup>東京大学大学院医学系研究科神経内科学
- 2D4-3 **脳卒中患者におけるSelf-awarenessの評価—日常生活動作との関連から—** ..... 225  
 田原 歩<sup>1,2</sup> (たはら あゆみ)、福島 康久<sup>3</sup>、松尾 紳也<sup>2</sup>、生田 理紗<sup>2</sup>、  
 石野 兼太郎<sup>2</sup>、林 敦子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>神戸大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション科学領域、  
<sup>2</sup>神戸マリナーズ厚生会病院 リハビリテーション科、<sup>3</sup>ふくしまクリニック
- 2D4-4 **右頭頂後頭葉多形性膠芽細胞腫により実行機能障害を認めた症例** ..... 225  
 堀池 正太<sup>1</sup> (ほりいけ しょうた)、辻内 高士<sup>2</sup>、本村 絢子<sup>2</sup>、蔭山 明紀<sup>2</sup>、  
 深川 和利<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大同病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>大同病院 脳神経外科
- 2D4-5 **間脳・下垂体腫瘍患者の社会的行動障害を含む高次脳機能障害と社会参加の関連** .... 226  
 駒木 美紗<sup>1</sup> (こまき みさ)、上田 敬太<sup>2,3</sup>、荒川 芳輝<sup>4</sup>、丹治 正大<sup>4</sup>、  
 峰晴 陽平<sup>4</sup>、植野 司<sup>5</sup>、梅田 雄嗣<sup>6</sup>、草野 佑介<sup>1</sup>、村井 俊哉<sup>3</sup>、田畑 阿美<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻、  
<sup>2</sup>京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学科言語聴覚専攻、  
<sup>3</sup>京都大学医学部附属病院 精神科神経科、<sup>4</sup>京都大学医学部附属病院 脳神経外科、  
<sup>5</sup>京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター、  
<sup>6</sup>京都大学医学部附属病院 小児科

- 2D5-1 **人物誤認の神経心理学的背景：作話が同時に出現する可能性**…………… 226  
 船山 道隆<sup>1</sup>（ふなやま みちたか）、中川 良尚<sup>2</sup>、川島 広明<sup>3</sup>、中島 明日佳<sup>3</sup>、  
 三村 将<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>足利赤十字病院神経精神科、<sup>2</sup>江戸川病院リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>足利赤十字病院リハビリテーション科、<sup>4</sup>慶應義塾大学医学部精神神経科
- 2D5-2 **脳梗塞後、フレゴリの錯覚を呈した患者へのリハビリテーション介入と  
 症状の変化に関する考察**…………… 227  
 谷口 亜里紗<sup>1</sup>（たにぐち ありさ）、杉山 卓弥<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人社団康心会 湘南東部総合病院、<sup>2</sup>茅ヶ崎リハビリテーション専門学校
- 2D5-3 **認知症の行動心理症状における心理社会的要因の重要性  
 ：人物誤認と幻聴の改善例を通して**…………… 227  
 松田 実（まつだ みのる）  
 清山会医療福祉グループ いずみの杜診療所
- 2D5-4 **パーキンソン病におけるコタール妄想**…………… 228  
 細梅 由梨<sup>1</sup>（ほそうめ ゆり）、馬場 徹<sup>2</sup>、戸恒 智子<sup>3</sup>、杉村 容子<sup>3</sup>、  
 細川 大瑛<sup>4</sup>、川崎 伊織<sup>5</sup>、武田 篤<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立病院機構仙台西多賀病院看護部、<sup>2</sup>国立病院機構仙台西多賀病院脳神経内科、  
<sup>3</sup>東北大学大学院医学家研究科高次機能障害学分野、  
<sup>4</sup>国立病院機構仙台西多賀病院リハビリテーション科、  
<sup>5</sup>福島県立医科大学保健科学部作業療法学科
- 2D5-5 **橋出血後に幻触および幻臭を呈した一症例**…………… 228  
 辻野 葉子<sup>1</sup>（つじの ようこ）、山田 麻和<sup>1</sup>、河野 靖子<sup>2</sup>、佐藤 秀代<sup>3</sup>、  
 佐藤 聡<sup>3</sup>、辻畑 光宏<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>長崎北病院 総合リハビリテーション部、<sup>2</sup>長崎北病院 循環器内科、  
<sup>3</sup>長崎北病院 神経内科

## E会場 (10月29日 (日) 2日目)

8:30~9:30

口演:小児・発達障害

座長:橋本 竜作 (北海道医療大学 リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科)

- 2E1-1 **自己修正を伴う音韻性錯語が特徴的な交叉性小児失語症を呈した一例** ..... 231  
森 麻美子 (もり まみこ)、河野 美有紀  
国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 リハビリテーション科
- 2E1-2 **先天性感音性難聴と小児期の左視床出血のある症例にみられた文の読み書き障害** .... 231  
植野 仙経<sup>1</sup> (うへの せんけい)、植野 司<sup>2</sup>、田畑 阿美<sup>3</sup>、高橋 賢人<sup>1</sup>、  
上田 敬太<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室、  
<sup>2</sup>京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター、  
<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野、  
<sup>4</sup>京都光華女子大学 健康科学部医療福祉学科
- 2E1-3 **発達性計算障害 1 成人例における数概念と計算の障害** ..... 232  
永友 真紀 (ながとも まき)  
熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻
- 2E1-4 **特異的言語発達障害 (SLI) 児3例における談話の非流暢性に関する検討** ..... 232  
伊藤 敬市<sup>1,2,3</sup> (いとう けいいち)、藤野 博<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科、<sup>2</sup>武蔵野徳洲会病院リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>NPO法人どこでもことばドア、<sup>4</sup>東京学芸大学
- 2E1-5 **小児聴覚性言語学習課題の作成と標準化に向けた予備的研究** ..... 233  
西田 野百合<sup>1</sup> (にしだ のゆり)、草野 佑介<sup>1,2</sup>、山脇 理恵<sup>1</sup>、田中 かなで<sup>1</sup>、  
橋本 竜作<sup>3</sup>、池口 良輔<sup>1,4</sup>、松田 秀一<sup>1,4</sup>、村井 俊哉<sup>5</sup>、上田 敬太<sup>5,6</sup>  
<sup>1</sup>京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻、  
<sup>3</sup>北海道医療大学 リハビリテーション科学部、  
<sup>4</sup>京都大学大学院 医学研究科 整形外科、<sup>5</sup>京都大学医学部附属病院 精神科神経科、  
<sup>6</sup>学校法人光華女子学園 京都光華女子大学 健康科学部
- 2E1-6 **小児の記憶障害の長期経過—就労に至った3症例から—** ..... 233  
野路井 未穂<sup>1</sup> (のじい みほ)、緑川 晶<sup>1,2</sup>、白井 理水<sup>1</sup>、上野 未由希<sup>1</sup>、  
玉井 創太<sup>1</sup>、倉兼 明香<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>横浜市総合リハビリテーションセンター、<sup>2</sup>中央大学

- 2E2-1 **2010年以降の本邦の社会的出来事に関する「遠隔記憶検査」更新版の開発  
ー時間勾配の検討ー** ..... 234  
山本 小緒里<sup>1</sup>（やまもと さおり）、小西 海香<sup>2</sup>、田中 春奈<sup>3</sup>、江口 洋子<sup>2</sup>、  
佐竹 祐人<sup>4</sup>、池上 正斗<sup>5</sup>、葛西 有代<sup>6</sup>、菊地 尚久<sup>7</sup>、三村 悠<sup>2</sup>、  
穴水 幸子<sup>28</sup>  
<sup>1</sup>千葉県千葉リハビリテーションセンター 言語聴覚科、  
<sup>2</sup>慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室、<sup>3</sup>東京都健康長寿医療センター、  
<sup>4</sup>大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室、<sup>5</sup>伊那中央病院、  
<sup>6</sup>総合リハビリ美保野病院、<sup>7</sup>千葉県千葉リハビリテーションセンター 診療部、  
<sup>8</sup>国立病院機構栃木医療センター
- 2E2-2 **脳梗塞により記憶障害を呈した事例への急性期から復職までの関わり** ..... 234  
沢田 大明<sup>1</sup>（さわだ ともあき）、瀧 雅子<sup>2</sup>、室谷 遊<sup>3</sup>、出井 勝<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>北九州総合病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部、<sup>3</sup>北九州総合病院 脳神経外科
- 2E2-3 **成人もやもや病患者におけるバイパス術前後の生活と神経心理学的検査の変化  
及びリハビリセラピストの役割** ..... 235  
竹内 奈緒子<sup>12</sup>（たけうち なおこ）、春原 則子<sup>23</sup>、新貝 尚子<sup>1</sup>、福田 明<sup>1</sup>、  
角田 翔<sup>4</sup>、井上 智弘<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>NTT東日本関東病院 リハビリテーション医療部、  
<sup>2</sup>目白大学大学院リハビリテーション学研究科、<sup>3</sup>目白大学保健医療学部 言語聴覚学科、  
<sup>4</sup>NTT東日本関東病院 脳神経外科
- 2E2-4 **Covid-19罹患後に高次脳機能障害を主症状とする自己免疫性脳症を呈した1例** ..... 235  
天白 陽介<sup>12</sup>（てんぱく ようすけ）、馬淵 直紀<sup>3</sup>、川瀬 崇広<sup>3</sup>、田島 真実<sup>1</sup>、  
小黒 秀樹<sup>1</sup>、富永 奈穂<sup>1</sup>、松木 りえ<sup>1</sup>、山田 真里亜<sup>1</sup>、磯貝 桐子<sup>1</sup>、  
辰巳 寛<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>名古屋掖済会病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>愛知学院大学大学院 心身科学研究科 健康科学専攻、  
<sup>3</sup>名古屋掖済会病院 脳神経内科、<sup>4</sup>愛知学院大学 健康科学部 健康科学科
- 2E2-5 **新規の場所に限定された地誌的失見当を呈した右視床出血の一例** ..... 236  
上之山 恵美<sup>1</sup>（うえのやま えみ）、近藤 悟<sup>2</sup>、田村 和子<sup>1</sup>、佐藤 卓也<sup>13</sup>、  
大石 如香<sup>13</sup>  
<sup>1</sup>新潟リハビリテーション病院 言語聴覚科、  
<sup>2</sup>新潟リハビリテーション病院 リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>新潟医療福祉大学リハビリテーション部言語聴覚学科
- 2E2-6 **メトロニダゾール脳症により失語症など多彩な高次脳機能障害を呈した1症例** ..... 236  
星 涼子<sup>1</sup>（ほし りょうこ）、古木 忍<sup>1</sup>、矢内 朋子<sup>1</sup>、小板橋 陽子<sup>1</sup>、  
横山 高玲<sup>2</sup>、桃尾 隆之<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>平塚共済病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>平塚共済病院脳神経外科、  
<sup>3</sup>平塚共済病院脳神経内科



- 2P2-4 **初期に重度左半側空間無視を呈した症例に対する  
運転場面映像視認中の頭部・視線の特徴把握** ..... 242  
 生田 純一<sup>1,2</sup> (いくた じゅんいち)、中川 和代<sup>1</sup>、大松 聡子<sup>2</sup>、高村 優作<sup>3</sup>、  
 河島 則天<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>農協共済中伊豆リハビリテーションセンター、  
<sup>2</sup>国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部再生医療リハビリテーション室、  
<sup>3</sup>国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能系障害研究部
- 2P2-5 **半側空間無視症例の運転再開判断に関する一考察  
3症例の神経心理学的検査、模擬運転時の注視特性の対比** ..... 243  
 坪井 暢久<sup>1</sup> (つばい のぶひさ)、大石 裕也<sup>1</sup>、戸栗 洋貴<sup>1</sup>、大塚 幸二<sup>1</sup>、  
 田中 幸平<sup>1</sup>、大松 聡子<sup>2,3</sup>、河島 則天<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>医療法人社団清明会 静岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部、  
<sup>2</sup>国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部、  
<sup>3</sup>国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能系障害研究部
- 2P2-6 **急性期病院の脳梗塞患者における自動車運転再開群と再開困難群の  
比較検討について** ..... 243  
 井上 信悟<sup>1</sup> (いのうえ しんご)、増田 昌行<sup>1</sup>、石樽 礼乃<sup>1</sup>、西郷 諒人<sup>1</sup>、  
 佐藤 理菜<sup>1</sup>、水野 江利香<sup>1</sup>、渡邊 浩司<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター リハビリテーション室、  
<sup>2</sup>掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター リハビリテーション科

10:20~11:10 **ポスター：変性性認知症**  
**座長：穴水 幸子 (独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター 精神科)**

- 2P3-1 **意味性認知症の意味記憶障害における親密度、カテゴリーの影響** ..... 244  
 埜本 大喜<sup>1</sup> (たおもと だいき)、西尾 慶之<sup>2</sup>、佐藤 俊介<sup>1</sup>、高崎 昭博<sup>1</sup>、  
 竹田 佳世<sup>1</sup>、片上 茂樹<sup>1</sup>、佐竹 祐人<sup>1</sup>、末廣 聖<sup>1</sup>、鐘本 英輝<sup>1</sup>、  
 和田 民樹<sup>1</sup>、吉山 顕次<sup>1</sup>、池田 学<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、  
<sup>2</sup>大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学
- 2P3-2 **漢字失書、失算で発症した後部皮質萎縮症の1例** ..... 244  
 大久保 篤史<sup>1</sup> (おおくぼ あつし)、富田 祐輝<sup>2</sup>、大久保 英梨子<sup>1</sup>、清水 希<sup>3</sup>、  
 宮崎 禎一郎<sup>2</sup>、吉村 俊祐<sup>2</sup>、島 智秋<sup>2</sup>、平山 拓朗<sup>2</sup>、立石 洋平<sup>2</sup>、辻野 彰<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>長崎大学病院 リハビリテーション部、<sup>2</sup>長崎大学病院 脳神経内科、  
<sup>3</sup>陽の出訪問看護ステーション
- 2P3-3 **進行にともなって模写図形が小さくなったDLB1例  
- DLBとADでの模写図形面積の比較 -** ..... 245  
 鈴木 則夫 (すずき のりお)  
 滋賀県立総合病院 精神科
- 2P3-4 **アルツハイマー病・軽度認知障害・パーキンソン病患者における  
主観的時間感覚について** ..... 245  
 越智 隆太<sup>1,2</sup> (おち りゅうた)、二村 明德<sup>2,3</sup>、花塚 優貴<sup>4</sup>、河村 満<sup>2,5</sup>  
<sup>1</sup>中央大学大学院文学研究科、<sup>2</sup>昭和大学医学部、<sup>3</sup>昭和大学藤が丘病院、  
<sup>4</sup>愛知淑徳大学人間情報学部、<sup>5</sup>奥沢病院



- 2P5-3 **生活版ジョブコーチ支援にて家庭復帰に至った高次脳機能障害の1症例** …… 249  
 福井 樹理 (ふくい じゅり)  
 名古屋市総合リハビリテーションセンター
- 2P5-4 **施設のスタッフと作業療法士の連携が効果的であった注意障害が  
 著明な一事例について** …… 250  
 澤田 泰洋 (さわだ やすひろ)  
 中部大学生命健康科学部作業療法学科
- 2P5-5 **療養病棟入院中の若年脳血管障害患者への関り；作業療法士の役割についての検討** … 250  
 高畑 皓介<sup>1</sup> (たかはた こうすけ)、香月 静<sup>1</sup>、金子 真人<sup>2</sup>、官澤 紗<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>江戸川メディケア病院リハビリテーション科、<sup>2</sup>国士舘大学大学院人文科学研究科

10:10~11:00 **ポスター：失語：訓練・支援**

座長：辰巳 寛 (愛知学院大学 健康科学部)

- 2P6-1 **意味素性分析による呼称訓練が談話レベルの発話に及ぼす影響** …… 251  
 池下 博紀 (いけした ひろき)  
 福岡国際医療福祉大学 言語聴覚学科
- 2P6-2 **失語症訓練支援アプリケーション(KOTOREHA)による  
 短期集中療法が及ぼす臨床効果** …… 251  
 勝野 由大<sup>1</sup> (かつの ゆうた)、辰巳 寛<sup>2</sup>、佐藤 堯俊<sup>3</sup>、高橋 摩耶<sup>3</sup>、  
 植木 美乃<sup>4</sup>、諸藤 久和<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院 診療技術科、  
<sup>2</sup>愛知学院大学健康科学部健康科学科、  
<sup>3</sup>日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 リハビリテーション課、  
<sup>4</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科リハビリテーション医学分野、<sup>5</sup>シスネット株式会社
- 2P6-3 **心理的な要因から一時的に超皮質性運動失語様の症状を呈した  
 失名辞失語の1症例** …… 252  
 長嶺 翔太 (ながみね しょうた)  
 介護老人保健施設 池田苑
- 2P6-4 **講演再開を控えた失語症者の「気づき」に対する作業療法介入** …… 252  
 飯塚 哲史<sup>1</sup> (いづか あきふみ)、香月 静<sup>1</sup>、金子 真人<sup>2</sup>、官澤 紗<sup>1</sup>、  
 諸澤 瞬人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>江戸川メディケア病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>国士舘大学大学院人文科学研究科
- 2P6-5 **失語症を伴いながらも段階的にコミュニケーションと交流技能を拡大し、  
 社会活動を再開できた事例** …… 253  
 嶋津 美乃里 (しまづみのり)、丸山 祥、廣瀬 卓哉、鷹尾 悠  
 湘南慶育病院 リハビリテーション部

8:30~9:10

ポスター：画像・脳波

座長：二村 明德（昭和大学藤が丘病院 脳神経内科）

- 2P7-1 **運動感覚皮質領域で認められるつなぎ言葉関連高ガンマ変調** …………… 253  
比企野 理咲<sup>1</sup>（ひきの りさ）、北澤 悠<sup>2,3</sup>、木村 りり<sup>1</sup>、山岸 菫<sup>1</sup>、  
宇田 裕史<sup>3,5</sup>、黒田 直生人<sup>3,6</sup>、飯島 圭哉<sup>9</sup>、大沢 伸一郎<sup>6,7</sup>、鈴木 匡子<sup>8</sup>、  
中里 信和<sup>6</sup>、岩崎 真樹<sup>9</sup>、浅野 英司<sup>3,4</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立大学医学部医学科、<sup>2</sup>横浜市立大学医学部神経内科・脳卒中科、  
<sup>3</sup>ミシガン小児病院小児科、<sup>4</sup>ミシガン小児病院神経科、  
<sup>5</sup>大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科、<sup>6</sup>東北大学大学院医学系研究科てんかん学、  
<sup>7</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学、  
<sup>8</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学、  
<sup>9</sup>国立精神・神経医療研究センター脳神経外科
- 2P7-2 **視覚関連領域および聴覚関連領域におけるつなぎ言葉関連皮質高ガンマ変調** …………… 254  
木村 りり<sup>1</sup>（きむら りり）、北澤 悠<sup>2,3</sup>、比企野 理咲<sup>1</sup>、山岸 菫<sup>1</sup>、  
宇田 裕史<sup>3,5</sup>、黒田 直生人<sup>3,6</sup>、飯島 圭哉<sup>9</sup>、大沢 伸一郎<sup>6,7</sup>、鈴木 匡子<sup>8</sup>、  
中里 信和<sup>6</sup>、岩崎 真樹<sup>9</sup>、浅野 英司<sup>3,4</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立大学医学部医学科、<sup>2</sup>横浜市立大学医学部神経内科・脳卒中科、  
<sup>3</sup>ミシガン小児病院小児科、<sup>4</sup>ミシガン小児病院神経科、<sup>5</sup>大阪公立大学大学院医学研究科、  
<sup>6</sup>東北大学大学院医学系研究科てんかん学、<sup>7</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学、  
<sup>8</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学、  
<sup>9</sup>国立精神・神経医療研究センター脳神経外科
- 2P7-3 **左下前頭回におけるつなぎ言葉関連皮質高ガンマ変調** …………… 254  
山岸 菫<sup>1</sup>（やまぎし あやめ）、北澤 悠<sup>2,3</sup>、木村 りり<sup>1</sup>、比企野 理咲<sup>1</sup>、  
宇田 裕史<sup>3,5</sup>、黒田 直生人<sup>3,6</sup>、飯島 圭哉<sup>9</sup>、大沢 伸一郎<sup>6,7</sup>、鈴木 匡子<sup>8</sup>、  
中里 信和<sup>6</sup>、岩崎 真樹<sup>9</sup>、浅野 英司<sup>3,4</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立大学医学部医学科、<sup>2</sup>横浜市立大学医学部神経内科・脳卒中科、  
<sup>3</sup>ミシガン小児病院小児科、<sup>4</sup>ミシガン小児病院神経科、  
<sup>5</sup>大阪公立大学大学院医学研究科脳神経外科、<sup>6</sup>東北大学大学院医学系研究科てんかん学、  
<sup>7</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学、  
<sup>8</sup>東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学、  
<sup>9</sup>国立精神・神経医療研究センター脳神経外科
- 2P7-4 **びまん性軸索損傷患者における白質統合性と急性期重症度および認知機能との関連** … 255  
高橋 賢人<sup>1</sup>（たかはし けん）、大石 直也<sup>1</sup>、上田 敬太<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室、  
<sup>2</sup>京都光華女子大学医療福祉学科

9:15~10:15

ポスター：前頭葉症状

座長：吉澤 浩志（東京女子医科大学八千代医療センター 脳神経内科）

- 2P8-1 **在宅復帰の指標としてのFABとBADsの関連性について** …………… 255  
香月 静<sup>1</sup>（かつき しずか）、金子 真人<sup>2</sup>、官澤 紗<sup>1</sup>、諸澤 瞬人<sup>1</sup>、  
佐野 剛雅<sup>3</sup>、立野 麻美<sup>3</sup>、佐藤 奈津子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>江戸川メディケア病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>国士舘大学大学院人文科学研究科、  
<sup>3</sup>多摩北部医療センター リハビリテーション科、  
<sup>4</sup>足立区障がい福祉センター あしすと

- 2P8-2 **TV視聴時に固執傾向を顕著に認めた前頭葉梗塞の1例  
- SRSIでの気付きの段階に応じた補填手段導入の試み -** ..... 256  
町尻 拓真 (まちじり たくま)、住田 直也、花田 智仁  
医療法人財団慈強会松山リハビリテーション病院 リハビリテーション部
- 2P8-3 **ストループテストアプリケーションを用いた特発性正常圧水頭症患者に対する  
前頭葉機能評価** ..... 256  
蒲原 千尋<sup>1</sup> (かもはら ちひろ)、中島 円<sup>2</sup>、川村 海渡<sup>3</sup>、山田 茂樹<sup>4</sup>、  
青山 幸彦<sup>5</sup>、宮嶋 雅一<sup>6</sup>、近藤 聡英<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学 脳神経外科講座、<sup>2</sup>順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経外科、  
<sup>3</sup>埼玉県済生会川口総合病院 脳神経外科、<sup>4</sup>名古屋市立大学 脳神経外科、  
<sup>5</sup>株式会社 デジタル・スタンダード、  
<sup>6</sup>順天堂大学医学部附属江東高齢者医療センター 脳神経外科
- 2P8-4 **大脳白質病変を伴う橋梗塞の神経心理学的考察  
-記憶は良好だが、移乗、車椅子操作が自立しなかった一例-** ..... 257  
甲斐 祥吾<sup>1</sup> (かい しょうご)、榊田 大生<sup>1</sup>、野村 心<sup>1</sup>、吉川 公正<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、  
<sup>2</sup>遠賀中間医師会おかがき病院リハビリテーション科
- 2P8-5 **再発性転倒と行動計画の思考時間の関連について** ..... 257  
林田 佳子<sup>1</sup> (はやしだ よしこ)、仲西 朝美<sup>1</sup>、青山 雄樹<sup>1</sup>、石橋 ゆりえ<sup>1</sup>、  
松田 総一郎<sup>2</sup>、奥埜 博之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人孟仁会撰南総合病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>国立長寿医療研究センター 研究所 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部
- 2P8-6 **FES-Iにおける客観的評価と主観的評価の乖離が再発性転倒に与える影響** ..... 258  
青山 雄樹<sup>1</sup> (あおやま ゆうき)、仲西 朝美<sup>1</sup>、林田 佳子<sup>1</sup>、石橋 ゆりえ<sup>1</sup>、  
松田 総一郎<sup>2</sup>、奥埜 博之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>撰南総合病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>国立長寿医療研究センター 研究所 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部

10:20~11:00 **ポスター：軽度認知障害・高齢者**  
**座長：下村 辰雄 (秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 認知症診療部)**

- 2P9-1 **軽度認知障害を対象とした「高齢者いきいき外来」受診者の特徴** ..... 258  
河地 由恵 (かわち よしえ)、牧田 彩加、卯埜 静奈、加藤 貴行、  
金丸 晶子  
東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科
- 2P9-2 **本態性振戦患者の高次脳機能と加齢変化、振戦重症度との関係について** ..... 259  
水野 聡美<sup>1</sup> (みずの さとみ)、橋田 美紀<sup>2</sup>、前澤 聡<sup>2,3</sup>、中坪 大輔<sup>4</sup>、  
津川 隆彦<sup>4</sup>、加藤 祥子<sup>4</sup>、坪井 崇<sup>5</sup>、佐藤 栞紀<sup>5</sup>、武藤 学<sup>2</sup>、伊藤 芳記<sup>2</sup>、  
勝野 雅央<sup>3,5</sup>、齋藤 竜太<sup>2,3</sup>  
<sup>1</sup>名古屋医療センター リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>名古屋大学 医学系研究科 脳神経外科学、<sup>3</sup>名古屋大学 脳とこころの研究センター、  
<sup>4</sup>名古屋共立病院 集束超音波治療センター、<sup>5</sup>名古屋大学 医学系研究科 神経内科学

- 2P9-3 **地域在住高齢者の加齢により視空間ワーキングメモリの低下は  
一般的な認知機能に関連するか？** …………… 259  
砂川 耕作<sup>1,2</sup> (すながわ こうさく)、橋本 晋吾<sup>1</sup>、中山 淳<sup>1</sup>、船山 道隆<sup>3</sup>、  
中川 良尚<sup>4</sup>、種村 留美<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>関西医科大学リハビリテーション学部、<sup>2</sup>上ヶ原病院リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>足利赤十字病院神経精神科、<sup>4</sup>江戸川病院リハビリテーション科
- 2P9-4 **レーヴン色彩マトリックス検査における所要時間と点数の変化の関係性の検討** …… 260  
仲西 朝美<sup>1</sup> (なかにし あさみ)、青山 雄樹<sup>1</sup>、林田 佳子<sup>1</sup>、石橋 ゆりえ<sup>1</sup>、  
松田 総一郎<sup>2</sup>、奥埜 博之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人孟仁会 摂南総合病院 リハビリテーション科、  
<sup>2</sup>国立長寿医療研究センター 研究所 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部

# 企画プログラム

## 会長講演

「ひろがる つながる 高次脳機能障害」

演者 鈴木 匡子 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)

座長 森 悦朗 (大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学)

## ひろがる企画1

「脳卒中による高次脳機能障害の診断・治療の最前線」

座長 前島伸一郎 (国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター)

EL1 リハビリテーション医療の実際

演者 大沢 愛子 (国立長寿医療研究センター リハビリテーション科)

EL2 脳梗塞に対する Muse 細胞治療

演者 新妻 邦泰 (東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野)

## ひろがる企画2

「頭部外傷による高次脳機能障害の診断・治療の最前線」

座長 村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学分野)

EL3 123I-イオマゼニル SPECT および MRI による神経活性評価とびまん性軸索損傷の診断

演者 加藤 弘樹 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座核医学)

EL4 頭部外傷の高次脳機能障害 その臨床症状

演者 上田 敬太 (京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学科言語聴覚専攻)

## ひろがる企画3

「臨床からの視点 基礎からの視点：時間の感覚」

座長 小林 俊輔 (帝京大学脳神経内科学講座)

L1 時間が経過したという感じ

演者 菅野 重範 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)

SL1 時間とはなんだろう？ ～物体の運動という視点から～

演者 松浦 壮 (慶應義塾大学商学部 日吉物理学教室)

## ひろがる企画4

「臨床からの視点 基礎からの視点：空間の感覚」

座長 平山 和美 (山形県立保健医療大学)

L2 ヒトの地誌的失見当

演者 川上 暢子 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)

SL2 加齢と神経変性疾患における空間ナビゲーション障害の病態

演者 渡辺 宏久 (藤田医科大学医学部 脳神経内科)

## ひろがる企画5

「発達と加齢の高次脳機能：発達障害」

座長 鈴木 匡子 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)

L3 発達障害への神経心理学的アプローチ

演者 丹治 和世 (小石川東京病院 精神科)

SL3 神経発達症の発症機序と高次脳機能障害

演者 大隅 典子 (東北大学大学院医学系研究科 発生発達神経科学分野)

## ひろがる企画6 シンポジウム

「発達と加齢の高次脳機能：認知予備力が活きる生涯の理解と実践」

- 座長 月浦 崇 (京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座)  
永井知代子 (帝京平成大学健康メディカル学部 言語聴覚学科)
- 1 認知予備力からみる超高齢社会における新しい生涯観  
演者 月浦 崇 (京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座)
  - 2 認知予備力の概念とその臨床的理解  
演者 松井 三枝 (金沢大学 国際基幹教育院)
  - 3 超高齢者のaging in placeにおける認知機能の役割  
演者 江口 洋子 (慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室)
  - 4 高齢者の認知機能維持・向上に向けた最新アプローチ：認知予備力、ICTの視点から  
演者 三浦佳代子 (長崎純心大学人文学部 地域包括支援学科)

## つながる企画1 ワークショップ

「高次脳機能障害者を支える」

- 座長 佐藤 睦子 (総合南東北病院 神経心理学研究部門)  
橋本 衛 (近畿大学医学部 精神神経科学教室)
- 第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること
- 1 言語聴覚士の立場から  
「高次脳機能障害のある人を中心に置くチーム力アップの実現を目指して」  
演者 廣實 真弓 (帝京平成大学言語聴覚学科)
  - 2 作業療法士の立場から「急性期から回復期を担う病院の作業療法士の立場から」  
演者 早川 裕子 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)
  - 3 支援施設の立場から「就労支援の立場から」  
演者 今野 翔平 (特定非営利活動法人ほっぷの森)
  - 4 医師の立場から「『なぜ?』を少なくするための医師との面接」  
演者 伊関 千書 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)
  - 5 福祉行政の立場から「高次脳機能障害者支援の現状：調査研究の結果から」  
演者 深津 玲子 (国立障害者リハビリテーションセンター)
- 第2部 壊れた脳と生きる：当事者と支援者の相互理解をめざして
- 6 当事者の立場から  
「個別性を乗り越える・高次脳機能障害の当事者表現を育てる支援職との対話」  
演者 鈴木 大介 (フリーランス・文筆業)

## つながる企画2 症例検討会

「症例を読み解く」

座長/指定発言 松田 実 (清山会いずみの杜診療所)  
内山由美子 (九段坂病院 内科、脳神経内科)

**症例1** 「語の成り立ちについて示唆的な単語理解障害を呈した左側頭葉切除例」  
演者 内山 良則 (大阪市立十三市民病院 リハビリテーション科)

**症例2** 「発症初期に比べ発話の滑らかさに欠ける伝導失語の一例」  
演者 坂井麻里子 (医療法人友絃会 友絃会総合病院リハビリテーション科/  
大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科)

座長/指定発言 今村 徹 (新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科  
保健学専攻言語聴覚学分野)  
川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター 精神医学講座)

**症例3** 「パーキンソニズムを伴う認知症の1例, DLB ? PSP ? overlap ?」

演者 稲富雄一郎 (済生会熊本病院 脳神経内科)

**症例4** 「進行性の語聲と foreign accent syndrome を呈し、行動障害を伴った78歳女性例」

演者 伊東 毅 (横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学)

**つながる企画3**

「動画・音声で学ぶ高次脳機能障害の症候：特徴と鑑別」

座長 大槻 美佳 (北海道大学大学院保健科学研究所)

太田 久晶 (札幌医科大学保健医療学部 作業療法学科)

EL5 空間にかかわる動作の症候：半側空間無視と着衣障害

演者 近藤 正樹 (京都府立医科大学大学院脳神経内科学／  
京都府リハビリテーション支援センター)

EL6 失行と運動障害

演者 中川 賀嗣 (北海道医療大学リハビリテーション科学部)

EL7 発語失行と構音障害

演者 太田 祥子 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学)

EL8 前頭葉症状

演者 船山 道隆 (足利赤十字病院 神経精神科)

**つながる企画4 公募シンポジウム**

**公募シンポジウム1** 「高次脳機能障害の診断をめぐって—さまざまな立場からの提言—」

座長 三村 将 (慶應義塾大学予防医療センター)

村松 太郎 (慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室)

1 当事者・家族の立場から

演者 渡邊 修 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科)

2 医療機関の立場から

演者 青木 重陽 (神奈川リハビリテーション病院)

3 慢性期頭部外傷の画像診断；神経放射線科医の視点から

演者 宮田 真里 (国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構／  
順天堂大学 放射線科)

4 「高次脳機能障害」の検査と診断—日本と海外の比較—

演者 坂本麻衣子 (佐賀大学医学部 附属地域医療科学教育研究センター)

**公募シンポジウム2** 「小児高次脳機能障害の現状とこれから」

座長 上田 敬太 (京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学科言語聴覚専攻)

舟木 健史 (京都大学医学部附属病院 脳神経外科)

1 小児高次脳機能研究のこれまで

演者 中島 友加 (千葉県千葉リハビリテーションセンター 小児心理発達科)

2 小児脳腫瘍経験者に対する高次脳機能診療の現状

演者 温井めぐみ (大阪市立総合医療センター 小児言語科)

3 小児高次脳機能障害のピアサポート活動の現状と課題 ～小児がん, もやもや病を中心に～

演者 田畑 阿美 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻)

4 小児高次脳機能障害の成人移行支援

演者 吉橋 学 (神奈川県総合リハビリテーションセンター)

### 公募シンポジウム3「脳卒中と高次脳機能障害」

- 座長 稲富雄一郎（済生会熊本病院 脳神経内科）  
時田 春樹（川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）
- 1 脳卒中急性期の症候 病巣との不一致時の考え方  
演者 稲富雄一郎（済生会熊本病院 脳神経内科）
  - 2 脳卒中でおきるさまざまな言語症状について—大脳皮質の機能局在との対応から—  
演者 福永 真哉（川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）
  - 3 脳卒中回復期で経験した症例について  
演者 山田 麻和（社会医療法人春回会長崎北病院／  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）
  - 4 脳卒中で生じた uncommon な症例  
演者 時田 春樹（川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）
  - 5 脳卒中による高次脳機能障害の範囲はかくも広い  
—尿閉、乗り物酔い、回転性めまい、そして人格変化—  
演者 福武 敏夫（亀田総合病院 脳神経内科）

### 公募シンポジウム4「臨床神経心理士になろう！」

- 座長 前島伸一郎（国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター）  
長谷川千洋（神戸学院大学心理学部）
- 1 臨床神経心理士としての活動状況 —精神科医の立場から—  
演者 三村 悠（慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室）
  - 2 作業療法士の立場から見た臨床神経心理士  
演者 勝浦 駿平（札幌医科大学附属病院）
  - 3 言語聴覚士と臨床神経心理士  
演者 春原 則子（目白大学保健医療学部言語聴覚学科）
  - 4 神経心理士になろう  
演者 小森憲治郎（愛媛県認知症疾患医療センター 十全ユリノキ病院）

### ランチタイムセミナー

「見ればわかる 視覚のはなし」

- 演者 平山 和美（山形県立保健医療大学）  
座長 池田 学（大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室）

### ランチョンセミナー

「バイオマーカー時代のアルツハイマー型認知症診断—神経心理学的検査の役割とは—」

- 演者 小林 良太（山形大学医学部精神医学講座）  
座長 三村 将（慶應義塾大学予防医療センター）  
共催 エーザイ株式会社